

平成30年度第3回
釧路市地域公共交通活性化協議会

釧路市地域公共交通再編実施計画（素案）の概要

開催日時：平成31年3月25日（月）13:00

開催場所：釧路市観光国際交流センター3階研修室

1. 再編実施計画策定の目的
2. 再編実施計画の基本的な考え方
3. 再編実施事業を実施する区域
4. 再編実施計画で取り組む事業の内容
5. 事業の実施予定期間
6. 事業実施に必要な資金の額・調達の方法
7. 事業による効果
8. 網形成計画に関連して釧路市が実施する支援の内容
9. 今後継続的に検討を進める事業
10. 網形成計画における都市機能の増進に必要な立地の適正化に関する施策
11. その他再編事業の運営に重大な関係を有する事項

(背景)

- 釧路市では「釧路市都市経営戦略プラン」を策定し様々な取り組みを実施
- 公共交通は、公共交通維持に関する財政支出の増加や、運転手の確保や経営体力の維持といった交通事業者の課題が深刻化し、市民の生活の足を確保する早急かつ確実な取り組みが求められている
- まちづくりについては、「釧路市コンパクトなまちづくりに関する基本的考え方」を平成24年度に策定し、この考え方を基礎に「釧路市立地適正化計画」を平成28年度に策定

(目的)

- 以上の背景や問題意識を踏まえ、平成29年月にまちづくりとの連携、市民や交通事業者等との連携も盛り込んだ「釧路市地域公共交通網形成計画」を策定
- 「釧路市地域公共交通再編実施計画」は、この理念や方針に基づいて地域の公共交通の再編を確実に実施するため、具体的な事業計画を策定するものである

- まちづくりの動向を踏まえ、将来的には昭和、鳥取大通、市立病院、桜ヶ岡通に乗換拠点を整備し、その間の路線バスを東ね幹線バスを運行
- まちづくりの進捗、計画条件の見通しを踏まえ順次運行を試行し、段階的（3段階）に運行サービスを高める
- 本実施計画は、計画条件が見通せるSTEP2までの事業を対象とする
- STEP2までは、新たな幹線バスを導入せず、既存の在来線を活用する
- 再編計画の対象路線（以下、再編路線）は、現行の経営基盤を支える路線やスクールバス、観光を支援するバス路線を除く10路線が対象（乗換拠点に乗り入れる経路変更を含め）
- 再編は通勤通学時間を除く時間帯に行う（一部、直通運行を残す）
- 再編路線の乗換抵抗の緩和に向け、乗換拠点の待合環境の整備、乗換割引、乗換え待ち時間に配慮したダイヤ設定を行う
- 計画条件の変化が想定される市立病院での乗換え（STEP3）は、計画がある程度確定した段階で本実施計画を変更する

《段階的に運行サービスを高めるバス路線網の再編計画の基本的な考え方》



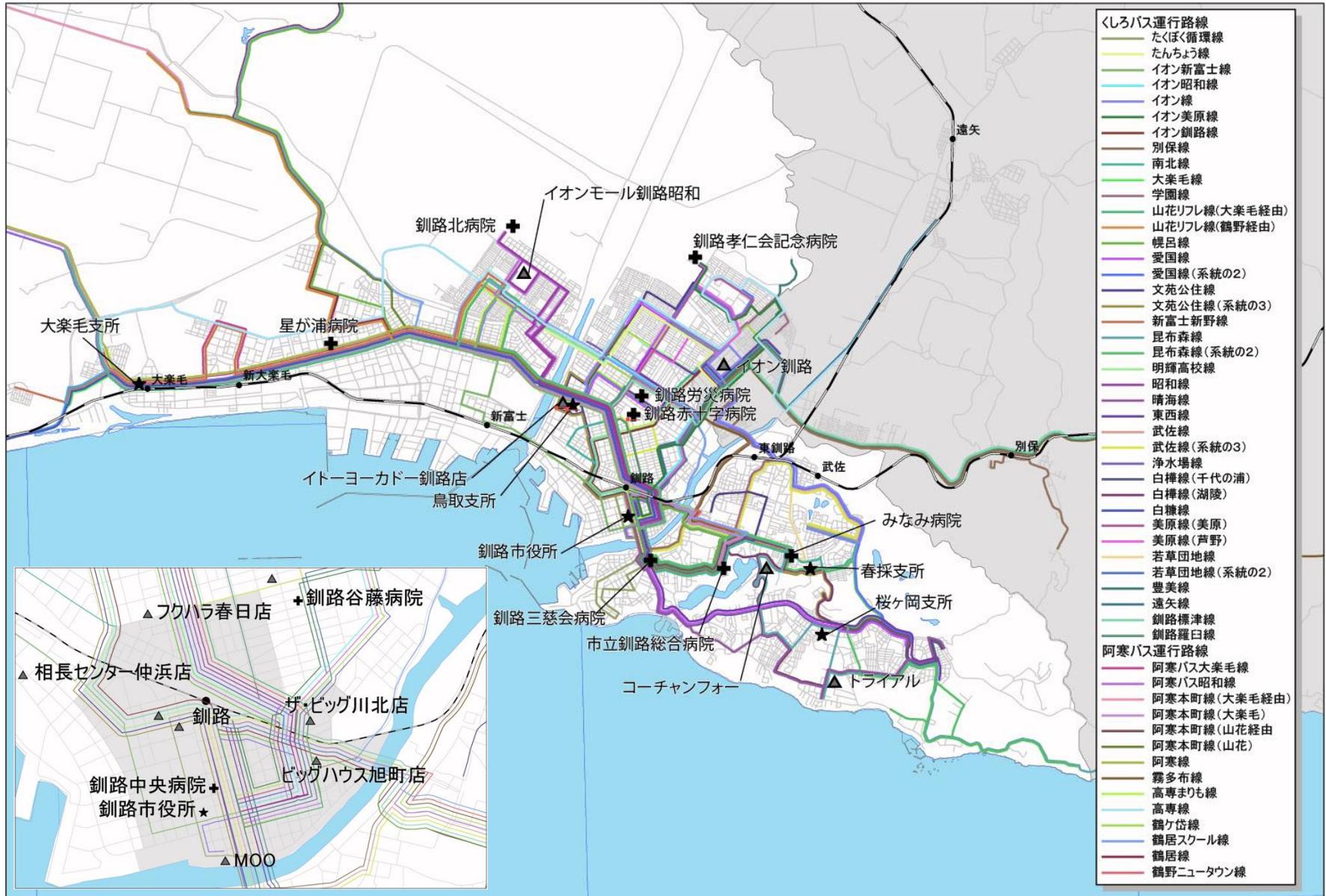
再編実施計画はSTEP2までの運行計画を作成

計画条件が見通せるH32までの運行計画（STEP 2まで）を作成

計画条件の変化が想定される市立病院での乗り換え（STEP3）は計画がある程度確定した段階で作成（運行計画の変更）



再編実施事業を実施する区域



1) 事業概要

網形成計画で位置付けた再編事業の項目、記載内容（1/2）

基本方針	取組	施策の項目	実施主体
1.市内拠点を中心とした公共交通軸の活性化と乗換拠点の強化による持続可能な公共交通網の形成	①わかりやすく効率よく拠点間を連絡するバス路線網への再編	バス路線網の再編 ■STEP1（イオン昭和店）の実施：4路線 ■STEP2（ビッグハウス、桜ヶ岡通、鶴居地区）の実施：6路線 ※乗換えのためのビッグハウスへの乗り入れ路線を含む ■現状を継続する路線	◆くしろバス ◆阿寒バス ◆釧路市
	②乗換拠点の機能充実	乗換拠点のバス待ち環境整備、施設を利用した乗換え（待合）環境整備 ■イオン昭和店、ビッグハウス等	◆釧路市 ◆民間事業者
	③市内拠点等を結ぶ地域や利用者ニーズに応じた効果的なバス運行の実施	市民の主要な目的地へのバス路線の配置 ■(仮称)桂恋三ツ浦線 ■昭和線	◆交通事業者 ◆くしろバス ◆阿寒バス ◆釧路市
		住宅地と乗換拠点をつなぐバス路線の配置 ■高専まりも線	◆阿寒バス ◆釧路市

網形成計画で位置付けた再編事業の項目、記載内容（2/2）

基本方針	取組	施策の項目	実施主体
2.迷わず乗れる、快適に乗れる公共交通の利用環境整備	①使いやすくなりやすい運賃体系の構築	複数路線の利用を前提とした運賃体系や運行ダイヤの導入 ■乗換割引券の導入 ■乗換えに配慮したダイヤ編成	◆くしろバス ◆阿寒バス
	②円滑な運賃支払い方法の推進	市内バス交通の積極的な利用を促す運賃支払い方法 ■70歳以上を対象とした定額運賃の導入 ■WAON等の電子カードによる運賃支払いの拡充	◆釧路市 ◆民間事業者 ◆くしろバス ◆阿寒バス
	④交通拠点等でのわかりやすい情報案内・誘導の実施	乗換拠点等におけるわかりやすい乗場案内等の情報提供・誘導の実施 ■イオン昭和店等の待合室にバスロケーションシステムと連動したデジタルサイネージによる運行情報を表示	◆釧路市 ◆民間事業者
4.交通不便地域における効率的で利便性の高い生活交通の確保	①生活交通の導入検討	交通不便地域における生活交通の導入 ■阿寒仁々志別線のデマンド交通の導入	◆タクシー事業者 ◆釧路市
	②スクールバス、患者輸送バス等の活用検討	患者輸送バスの生活交通への統合と、スクールバスの空席等を有効活用した生活交通の確保 ■音別地域のデマンド交通の導入	◆タクシー事業者 ◆釧路市

【STEP1】バス路線網の再編概要一覧 [赤文字が再編後の変更]

乗換拠点等	路線名	実施方針				
		運行形態	ルート	便数（再編前）		ダイヤ
				平日	土日	
イオン昭和店	鶴野ニュータウン線	変更なし	支線化に伴い 短縮	支：2便 直：1便 計：3便 (3便)	支：1便 計：1便 (1便)	平日の朝の1便は直通運行を継続、 土日の1便、平日の2便は乗換えダイヤ に変更
	山花リフレ線 (鶴野経由)	変更なし	支線化に伴い 短縮	支：2便 直：1便 計：3便 (3便)	支：2便 直：1便 計：3便 (3便)	平日の朝の1便は直通運行を継続、駅前発のダイヤの均質化のため 9：30 駅発に変更 (平日・土日共に)
	山花リフレ線 (大楽毛経由)	変更なし	支線化に伴い 短縮	支：3便 計：3便 (3便)	支：3便 計：3便 (3便)	乗換えダイヤに変更
	高専まりも線	変更なし	支線化に伴い 短縮、大楽毛駅南側へのルートを変更	支：4便 計：4便 (2便)	支：4便 計：4便 (2便)	新大楽毛駅で乗換えられるダイヤに変更

4. 再編実施計画で取り組む事業の内容

【STEP 2】バス路線網の再編概要一覧 [赤文字が再編後の変更]

乗換拠点等	路線名	実施方針				ダイヤ
		運行形態	ルート	便数便数 (再編前)		
				平日	土日	
ビッグハウス	昭和線 (くしろバス)	変更なし	支線化に伴い 短縮 、 循環ルート に変更	支： 3便 直：9便 計：12便 (12便)	支： 4便 計：4便 (4便)	通勤通学時間帯、STEP1における支線化路線との乗換え等による直通運行を継続、土日はビッグハウスの営業時間以外の時間、平日のその他の時間帯は 乗換えダイヤ に変更
	昭和線 (阿寒バス)			支： 4便 直：7便 計：11便 (11便)	支： 9便 直：1便 計：10便 (10便)	
	阿寒本町線 (山花経由)	変更なし	支線化に伴い 短縮	支： 3便 直：2便 計：5便 (5便)	支： 2便 計：2便 (2便)	平日の朝の1便は直通運行を継続、 土日の1便、平日の2便は乗換えダイヤ に変更
	大楽毛線 (阿寒バス)	変更なし	ビッグハウス への乗り入れ	支： 直：15便 計：15便 (15便)	支： 直：2便 計：2便 (2便)	ビッグハウスへの乗入れに伴うダイヤ に変更

【STEP 2】バス路線網の再編概要一覧（赤文字が再編後の変更）

乗換拠点等	路線名	実施方針				
		運行形態	ルート	便数便数（再編前）		ダイヤ
				平日	土日	
桜ヶ岡通	昆布森線	デマンド運行 （区域運行・4条）	三ツ浦バス停で市内外のルートを分割、益浦地区でルート変更	支：6便 直：0便 計：6便 （11便）	支：6便 直：0便 計：6便 （7便）	乗換えダイヤに変更
鶴居村	幌呂線	支線系は鶴居村で運行形態含め検討				

4. 再編実施計画で取り組む事業の内容

No. 11

表.現状を維持する路線 (1/2)

くしろバス: 2018年10月01日改訂版

事業者	路線名	起点	終点	便数
くしろバス	霧多布線	霧多布温泉ゆうゆ	厚岸駅前	3便
	白糖線	白糖高校	釧路駅前	15便
	たくぼく循環線	釧路駅前	釧路駅前	39便
	若草団地線 (系統の2)	釧路駅前	湖陵高校	1便
	武佐線 (系統の3)	愛国	第2若草団地	1便
	鶴ヶ岱線	白糖高校	東高校	3便
	明輝高校線	釧路駅前	明輝高校	1便
	学園線	雁来	市立病院	2便
	文苑公住線	緑ヶ岡	孝仁会記念病院	57便
	文苑公住線 (系統の2)	くしろバス本社	白樺入口	1便
	昆布森線 (系統の2)	三ツ浦	釧路駅前	1便
	白樺線 (千代の浦)	白樺台	釧路駅前	67便
	愛国線	くしろバス本社	白樺入口	1便
	愛国線 (系統の2)	美原4丁目	白樺入口	2便
	東西線	白樺台	東高校	1便
	美原線	美原	釧路駅前	64便
	昭和線 (系統の2)	釧路駅前	商業高校	1便
	別保線	双河辺	釧路駅前	9便
	遠矢線	三映団地	釧路駅前	17便
	豊美線	湿原の風アリーナ	釧路駅前	20便

4. 再編実施計画で取り組む事業の内容

No.12

表.現状を維持する路線 (2/2)

阿寒バス:平成30年12月1日改正
くしろバス:2018年10月01日改訂版

事業者	路線名	起点	終点	便数
くしろバス	イオン昭和線	イオン昭和店	釧路駅前	37便
	イオン線	イオン昭和店	博物館	23便
	イオン釧路線	イオン釧路店	釧路駅前	18便
	イオン美原線	孝仁会記念病院	釧路駅前	15便
	高専線	三映団地	高専	3便
	浄水場線	浄水場	釧路駅前	2便
	たんちょう線	まりも団地	イオン釧路店	10便
	晴海線	白樺台	釧路駅前	43便
	美原線(芦野)	孝仁会記念病院	釧路駅前	8便
	大楽毛線	高専	釧路駅前	3便
	イオン新富士線	イオン昭和店	釧路駅前	9便
	新富士新野線	新野団地	釧路駅前	6便
	イオン美原線	孝仁会記念病院	釧路駅前	15便
	阿寒バス	釧路羅臼線	市立病院前	羅臼営業所
阿寒線		釧路駅前	阿寒湖温泉	6便
阿寒本町線(大楽毛経由)		阿寒診療所	市立病院	5便
釧路標津線		市立病院前	標津営業所	2便
鶴居線		市立病院	グリーンパークつるい	12便
空港連絡バス		たんちょう釧路空港	釧路駅前	6便

2) バス路線網の再編

STEP1



乗換拠点	イオン昭和店
幹線系を代替する 在来線 (現状維持)	<ul style="list-style-type: none"> ◆イオン新富士線 ◆イオン昭和線 ◆昭和線 ◇昭和線
支線系路線	<ul style="list-style-type: none"> ◇鶴野ニュータウン線 ◇山花リフレ線 [鶴野経由] ◇山花リフレ線 [大楽毛経由] ◇高専まりも線

◆くしろバス ◇阿寒バス

バス路線網の再編パターン

幹線系を代替する在来線(現況)

路線名	イオン昭和店方面	釧路駅方面	往復本数
イオン新富士線	イオン昭和店	釧路駅	6本
イオン昭和線	イオン昭和店	釧路駅	37本
昭和線	釧路北病院	釧路駅	12本
昭和線(阿寒バス)	釧路北病院	釧路駅	12本
合計			67本



阿寒バス:平成30年12月1日改正
くしろバス:2018年10月01日改訂版

幹線系を代替する在来線(現況)

■ 運賃体系【イオン昭和店～釧路駅】 (イオン新富士線)

				釧路駅
			埠頭入口	210
		新富士駅	210	260
	鳥取大通4丁目	150	250	320
イオン昭和店	150	190	270	370

■ 運賃体系【イオン昭和店～釧路駅】 (イオン昭和線)

				釧路駅
			入江町14番地	230
		宝橋通	220	230
	農協ビル	220	230	330
イオン昭和店	150	240	300	370

■ 運賃体系【釧路北病院～釧路駅】 (昭和線)

				釧路駅前
			日赤通	220
		鳥取大通2丁目	210	260
	イオン昭和店	210	280	370
釧路北病院前	150	230	300	400

21. 鶴野ニュータウン線 (阿寒バス)

阿寒バス:平成30年12月1日改正

【現行】

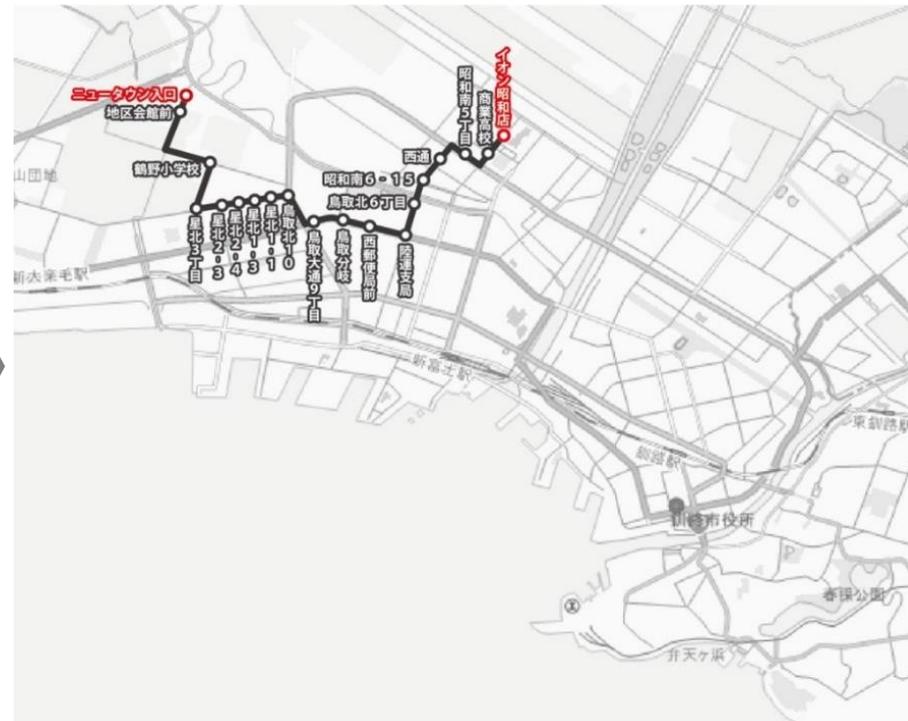
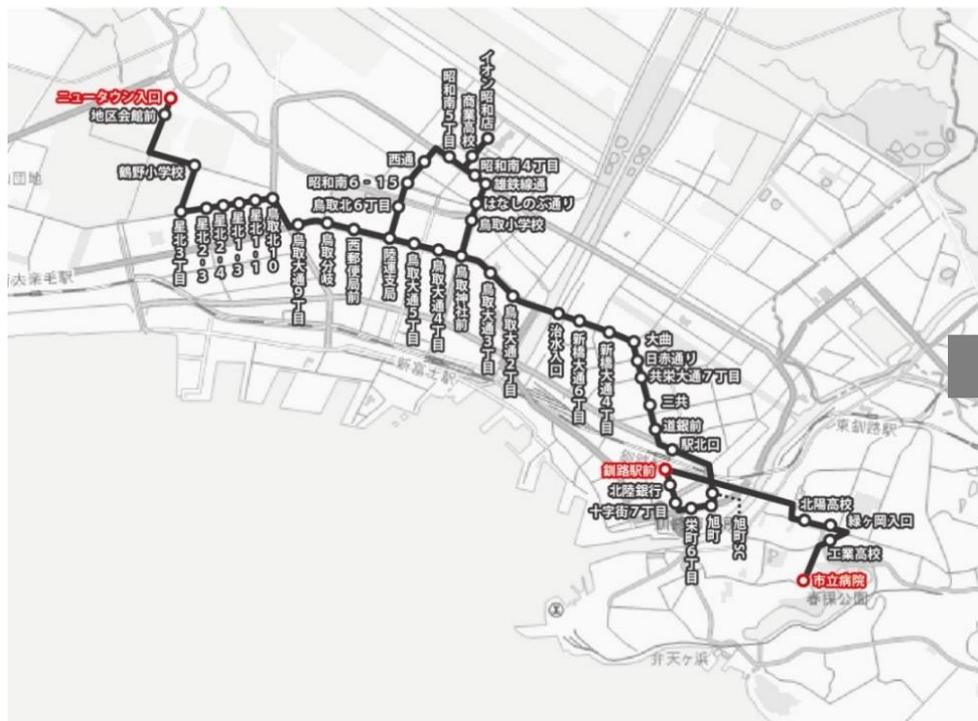
【再編後】

起点	終点
市立病院	鶴野ニュータウン入口

運行距離：14.3km
所要時間：約36分

起点	終点
イオン昭和店	鶴野ニュータウン入口

運行距離：6.3km
所要時間：約20分



■ 運賃体系 (主要バス停間)

				釧路駅前
			日赤通	220
		イオン昭和店	270	370
	鳥取大通9丁目	170	260	360
ニュータウン入口	150	220	330	430

				イオン昭和店
			陸運支局	150
		鳥取大通9丁目	150	170
	鶴野小学校	150	170	210
ニュータウン入口	150	150	170	210

乗換えに配慮したダイヤ設定

《基本的な考え方》

- ① 基本的には支線系路線のダイヤを変更
- ② 商業施設の営業時間を踏まえつつ、通勤・通学に影響を与えないよう必要に応じて直通運行を残す
- ③ 釧路駅に向かう方面の乗換え時間は概ね10分、帰りは商業施設での買い物時間等を踏まえ、30分～60分程度の乗換え時間をめざす
- ④ 車両やドライバーを新たに導入しない範囲で行う

21. 鶴野ニュータウン線 (阿寒バス)

○ : 直通で継続 ■ : スムーズに乗換えるためのダイヤ変更

【平日の運行ダイヤ】

鶴野ニュータウン発

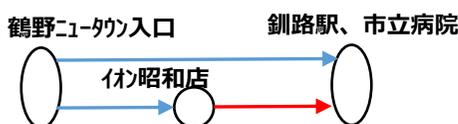
【現行】



6			
7	20		
8			
9			
10	15		
11			
12			
13			
14			
15			
16			
17			
18			
19			
20			
21			

運行本数：2本

【再編後】



6			
7	20		
8			
9			
10			
11			
12			
13			
14			
15			
16			
17			
18			
19			
20			
21			

運行本数：2本



イオン昭和バス停に
10:49着
⇒11:00発
イオン昭和線に乗換可能

イオン昭和店発

【現行】



6			
7			
8			
9			
10			
11			
12			
13			
14			
15			
16	05		
17			
18			
19			
20			
21			

運行本数：1本

【再編後】



6			
7			
8			
9			
10			
11			
12			
13			
14			
15			
16	00		
17			
18			
19			
20			
21			

運行本数：1本



イオン昭和線で
鉶路駅15:00発
イオン昭和に15:30着

21. 鶴野ニュータウン線（阿寒バス）

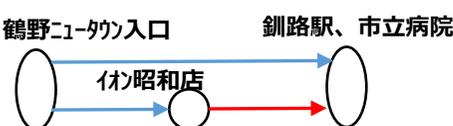
【土日の運行ダイヤ】

鶴野ニュータウン発

【現行】



【再編後】



6			
7			
8			
9			
10	15		
11			
12			
13			
14			
15			
16			
17			
18			
19			
20			
21			

運行本数：1本



6			
7			
8			
9			
10		25	
11			
12			
13			
14			
15			
16			
17			
18			
19			
20			
21			

運行本数：1本

イオン昭和バス停に
10:49着→11:00発
イオン昭和線に乗換可能

イオン昭和店発

【現行】



【再編後】



6			
7			
8			
9			
10			
11			
12			
13			
14			
15			
16			
17			
18			
19			
20			
21			

運行本数：0本



6			
7			
8			
9			
10			
11			
12			
13			
14			
15			
16			
17			
18			
19			
20			
21			

運行本数：0本

77.山花リフレ線[鶴野経由] (阿寒バス)

阿寒バス:平成30年12月1日改正

【現行】

起点	終点
釧路駅	山花温泉リフレ

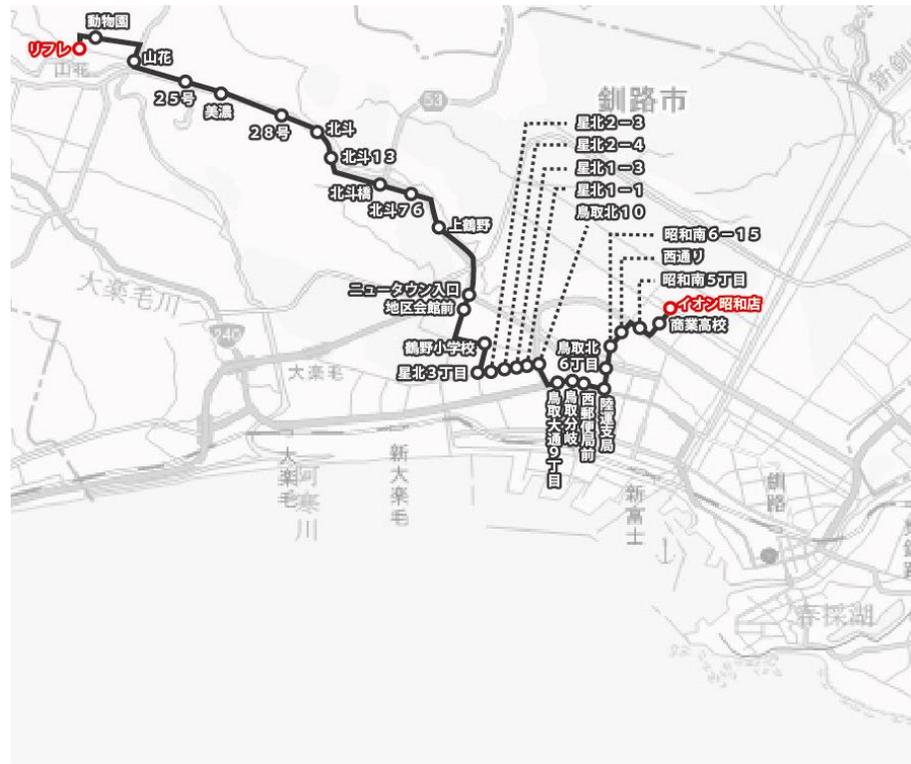
運行距離 : 24.1km
所要時間 : 約60分



【再編後】

起点	終点
イオン昭和店	山花温泉リフレ

運行距離 : 16.7km
所要時間 : 約40分



■ 運賃体系 (主要バス停間)

		釧路駅前	
		日赤通	220
		イオン昭和店	370
鶴野小学校		210	330
山花温泉リフレ		460	770

		イオン昭和店	
		鳥取分岐	170
		鶴野小学校	210
北斗		300	330
山花温泉リフレ		320	700

77.山花リフレ線[鶴野経由] (阿寒バス)

【平日、土日共通の運行ダイヤ】

山花リフレ発

○：直通で継続

■：スムーズに乗換えるためのダイヤ変更
イオン昭和店発

【現行】



6		
7		
8		
9		
10		
11	40	
12		
13		
14		
15		
16		
17		
18		
19		
20		
21		

運行本数：1本

【再編後】



6		
7		
8		
9		
10		
11		
12	00	
13		
14		
15		
16		
17		
18		
19		
20		
21		

運行本数：1本

イオン昭和バス停に
12:25着⇒12:36発
昭和線に乗換可能

【現行】



6		
7		
8		
9		
10	15	
11		
12	30	
13		
14		
15		
16		
17		
18		
19		
20		
21		

運行本数：2本

【再編後】



6		
7		
8		
9		
10		
11		
12		
13		
14		
15		
16		
17		
18		
19		
20		
21		

運行本数：2本

釧路駅9:55発
→9:30発

50

昭和線で
釧路駅11:40発
イオン昭和店に12:02着

88.山花リフレ線[大楽毛経由] (阿寒バス)

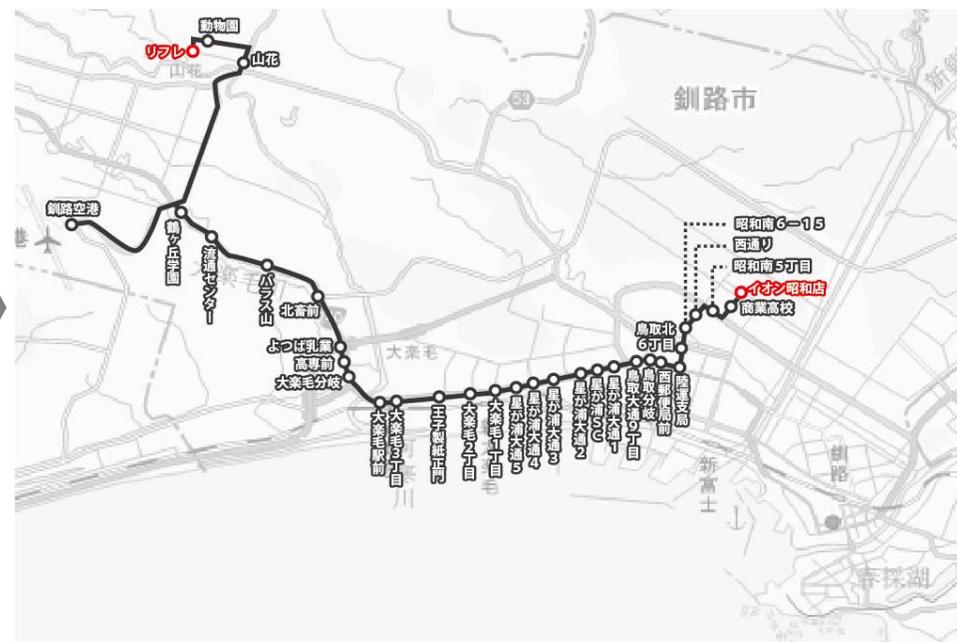
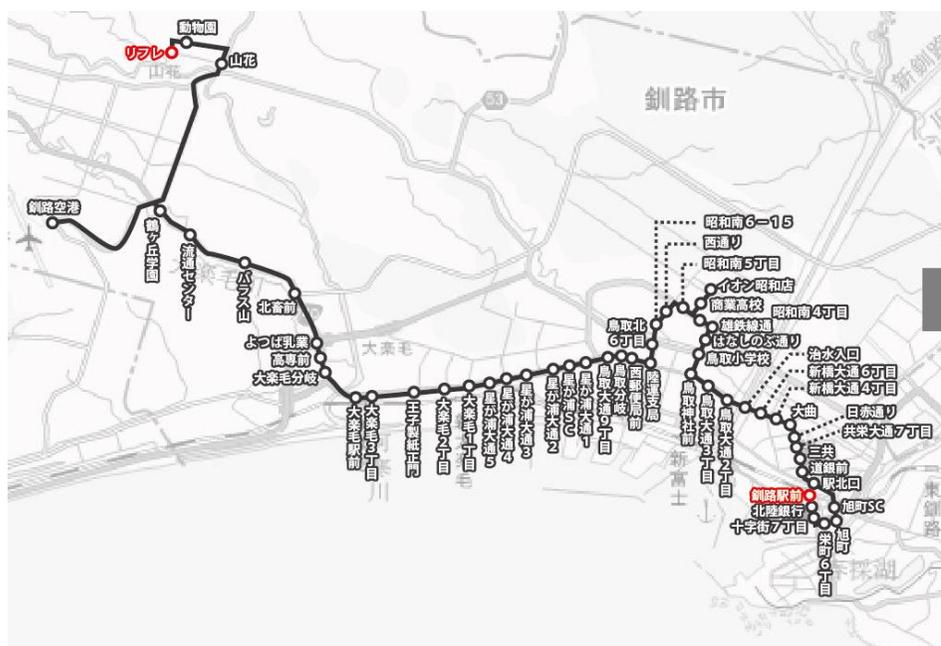
阿寒バス:平成30年12月1日改正

【現行】

起点	終点	運行距離 : 33.8km 所要時間 : 約70分
釧路駅	山花温泉リフレ	

【再編後】

起点	終点	運行距離 : 26.4km 所要時間 : 約50分
イオン昭和店	山花温泉リフレ	



■ 運賃体系 (主要バス停間)

				釧路駅前
			日赤通	220
		イオン昭和店	270	370
	星が浦大通4丁目	220	310	460
山花温泉リフレ	460	700	770	870

				イオン昭和店
			鳥取分岐	170
		鶴野小学校	220	220
	星が浦大通4丁目	170	260	330
山花温泉リフレ	420	450	600	700

88.山花リフレ線[大楽毛経由] (阿寒バス)

【平日、土日共通の運行ダイヤ】

山花リフレ発

○：直通で継続 ■：スムーズに乗換えるためのダイヤ変更
イオン昭和店発

【現行】



【再編後】



【現行】



【再編後】



6		
7		
8		
9		
10		50
11		
12		
13		45
14		
15		
16		
17		
18		
19		
20		
21		

6		
7		
8		
9	イオン昭和バス停に 12:26着→12:36発	
10	昭和線に乗換可能	
11		36
12		
13		
14		
15		26
16	イオン昭和バス停に 16:06着→16:16発	
17	昭和線に乗換可能	
18		
19		
20		
21		

6		
7		
8		
9	35	
10		
11		
12		
13		
14		
15		
16		
17		
18		
19		
20		
21		

6		
7	昭和線で 釧路駅8:40発	
8	イオン昭和店に9:02着	
9		15
10		
11		
12		
13		
14		
15		
16		
17		
18		
19		
20		
21		

運行本数：2本

運行本数：2本

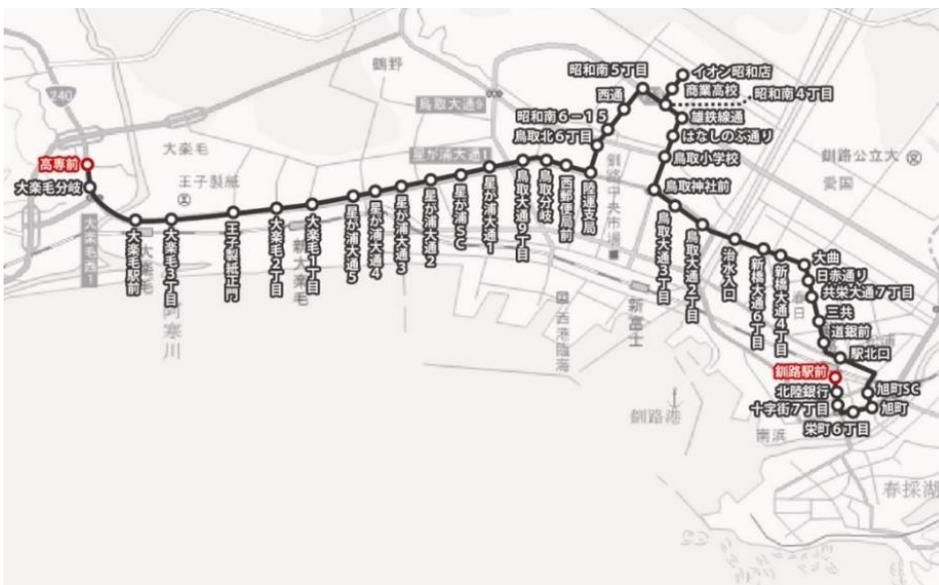
運行本数：1本

運行本数：1本

39.高専まリモ線（阿寒バス）

【現行】

起点	終点	運行距離：17.4km 所要時間：約55分
釧路駅	高専前	



【再編後】

起点	終点	運行距離：9.8km 所要時間：約34分
イオン昭和店	高専前	



■ 運賃体系（主要バス停間）

				釧路駅前
			日赤通	220
		イオン昭和店	270	370
	星が浦大通4丁目	220	310	460
高専前	240	360	400	470

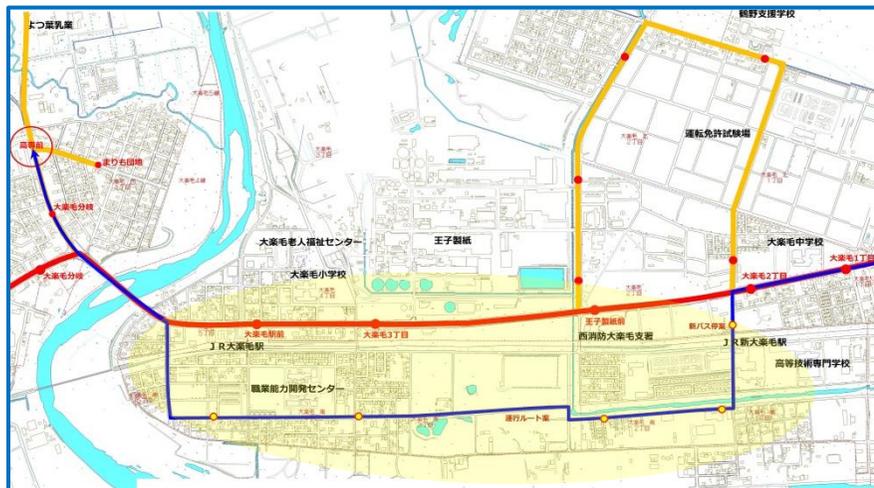
				イオン昭和店
			運輸支局前	150
		星が浦大通3丁目	190	200
	大楽毛駅前	190	290	330
高専前	150	240	360	360

39. 高専まリモ線 (阿寒バス)

【再編後】

起点	終点
イオン昭和店	高専前

運行距離：9.8km
所要時間：約34分



買い物等の利便性向上のための
ルートを検討

凡例

- バス停
- 新規バス停
- 現況バスルート 16.5km(イオン昭和～高専は9km)
- 再編バスルート 9.8km



Sources: Esri, HERE, DeLorme, TomTom, Intermap, increment P Corp., GEBCO, USGS, FAO, NPS, NRCAN, GeoBase, IGN, Kadaster NL, Ordnance Survey, Esri Japan, METI, Esri China (Hong Kong), Swisstopo, Mapbox India, OpenStreetMap contributors, and the GIS User Community, (c) Esri Japan

39.高専まりも（阿寒バス）

【平日、土日共通の運行ダイヤ】

高専前発

○：直通で継続

■：スムーズに乗換えるためのダイヤ変更
イオン昭和店発

【現行】



【再編後】



【現行】



【再編後】



6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				45
13				
14				
15	7	33		
16	8	15	41	
17	9	11		
18	13	05		
19	15	58		
20	16	49		
21	17	50		
22	19	10	56	
23	21	12		
24	23	16		

運行本数：1本

増便

6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				45
13				
14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				
21				

運行本数：2本

6				
7				
8				
9				
10				
11				35
12				
13				
14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				
21				

運行本数：1本

増便

6				
7				
8				
9				
10				
11				40
12				
13				50
14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				
21				

運行本数：2本

新大楽毛駅 JR根室本線 釧路方面

2019年2月8日(金) 釧路方面 音別・帯広方面

時		
7	33	
8	15	41
9	11	
13	05	
15	58	
16	49	
17	50	
19	10	56
21	12	
23	16	

新大楽毛駅に

12:57着→13:05発

根室本線(釧路行)に乗換可能

新大楽毛駅 JR根室本線 音別・帯広方面

2019年2月8日(金) 釧路方面 音別・帯広方面

時		
7	25	
8	09	
10	22	
13	59	
15	31	
16	29	
17	31	
18	03	
19	37	
21	44	

イオン昭和バス停に

10:50着→11:00発

イオン昭和線に乗換可能

イオン新富士線で

釧路駅10:40発

イオン昭和店に11:10着

根室本線(釧路行)で

釧路駅13:48発

新大楽毛駅に13:59着

高専まりも線の

イオン昭和店13:58発

新大楽毛駅(仮)14:06着

に乗換可能

STEP 2



バス路線網の再編パターン

(STEP 1からの追加)

乗換拠点	ビッグハウス	桜ヶ岡通	鶴居線と重複する区間内
幹線系を代替する在来線(現状維持)	◆白糠線 ◇大楽毛線 ◇鶴居線	◆白樺線 (千代の浦)	◇鶴居線
支線系路線	◆昭和線 (くしろバス) ◇昭和線 (阿寒バス) ◇阿寒本町線	◆昆布森線	◇幌呂線

◆くしろバス ◇阿寒バス

ビッグハウスの幹線系を代替する主な在来線(現況)



凡例

- 乗換拠点
- 支線系路線
 - 昭和線(11本)
 - 阿寒バス昭和線(12本)
- 幹線系代替路線
 - 白糠線(53本)
 - 阿寒バス大楽毛線(18本)
 - 鶴居線(11本)

路線名	ビッグハウス方面	鉏路駅方面	往復本数
白糠線	音別駅	鉏路駅	30本
大楽毛線(くしろバス・阿寒バス)	高専前	鉏路駅	21本
鶴居線	グリーンパーク鶴居	市立病院	11本
合計			59本

■ 運賃体系【鳥取大通2丁目～鉏路駅】(白糠線)

		鉏路駅	
		駅北口	
新橋大通4丁目		220	220
鳥取大通2丁目	210	260	260

(大楽毛線)

		鉏路駅	
		駅北口	
新橋大通4丁目		220	220
鳥取大通2丁目	210	260	260

(鶴居線)

		鉏路駅		市立病院
		駅北口		
新橋大通4丁目		220	220	230
鳥取大通2丁目	210	260	260	370

66.大楽毛線（阿寒バス）

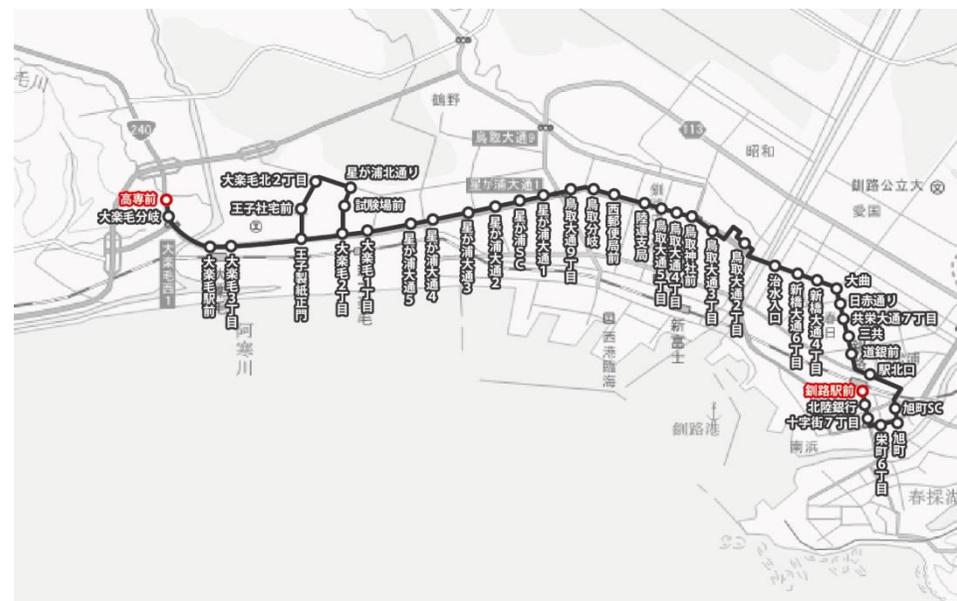
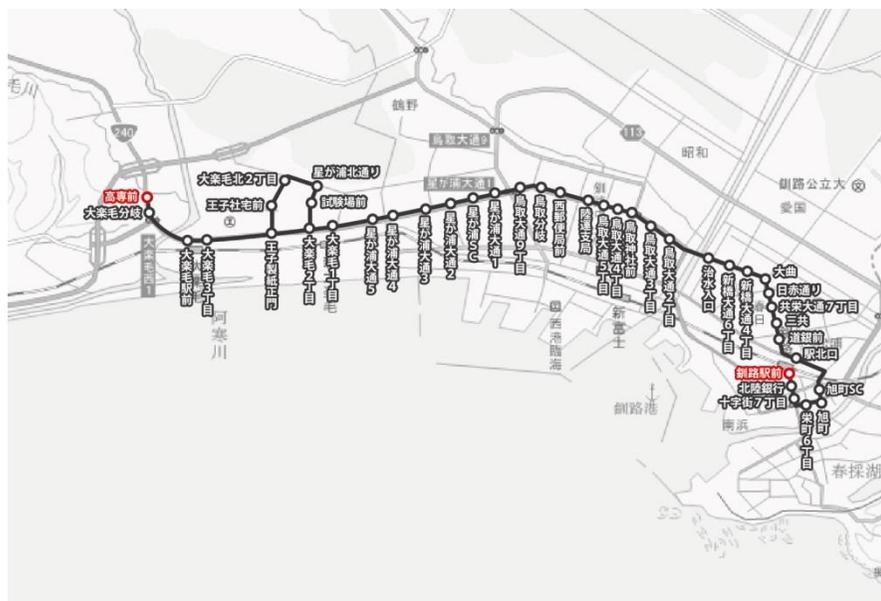
【現行】

起点	終点	運行距離：km 所要時間：約分
釧路駅	高専前	

【再編後】

起点	終点	運行距離：km 所要時間：約分
釧路駅	高専前	

くしろバス：2018年10月01日改訂版

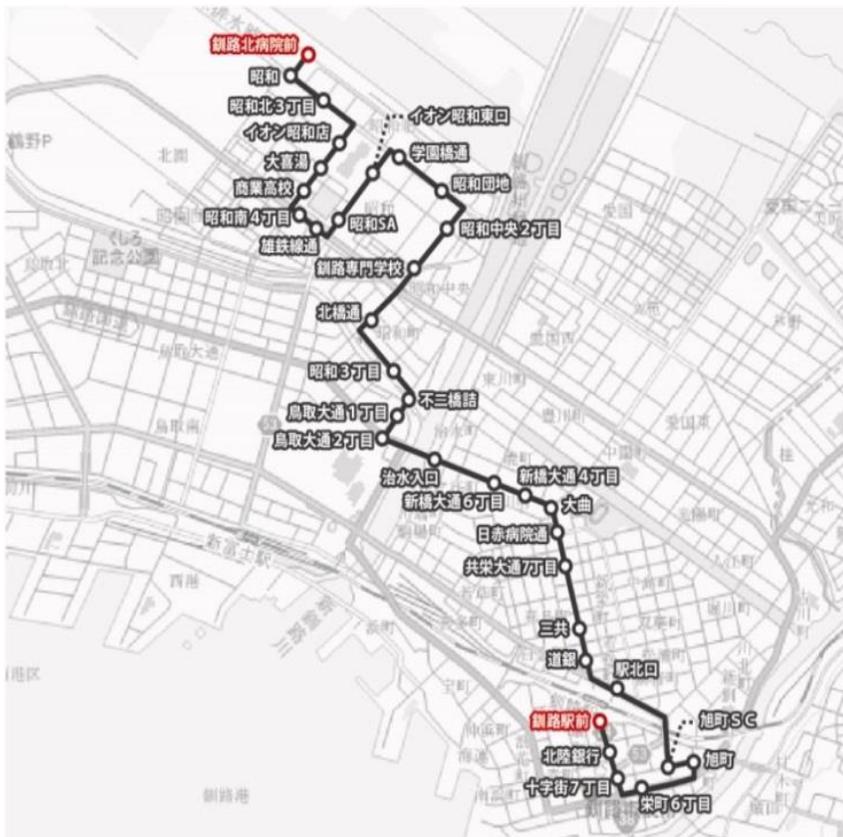


支線系路線との乗換えしやすさを高めるため、ビッグハウス敷地内のバス停に乗り入れ

66.昭和線（くしろバス）

【現行】

起点	終点	運行距離：11.2km 所要時間：約40分
釧路駅	釧路北病院	



【再編後】

起点	終点	運行距離：10.0km 所要時間：約60分
鳥取大通2丁目	鳥取大通2丁目	



くしろバス：2018年10月01日改訂版

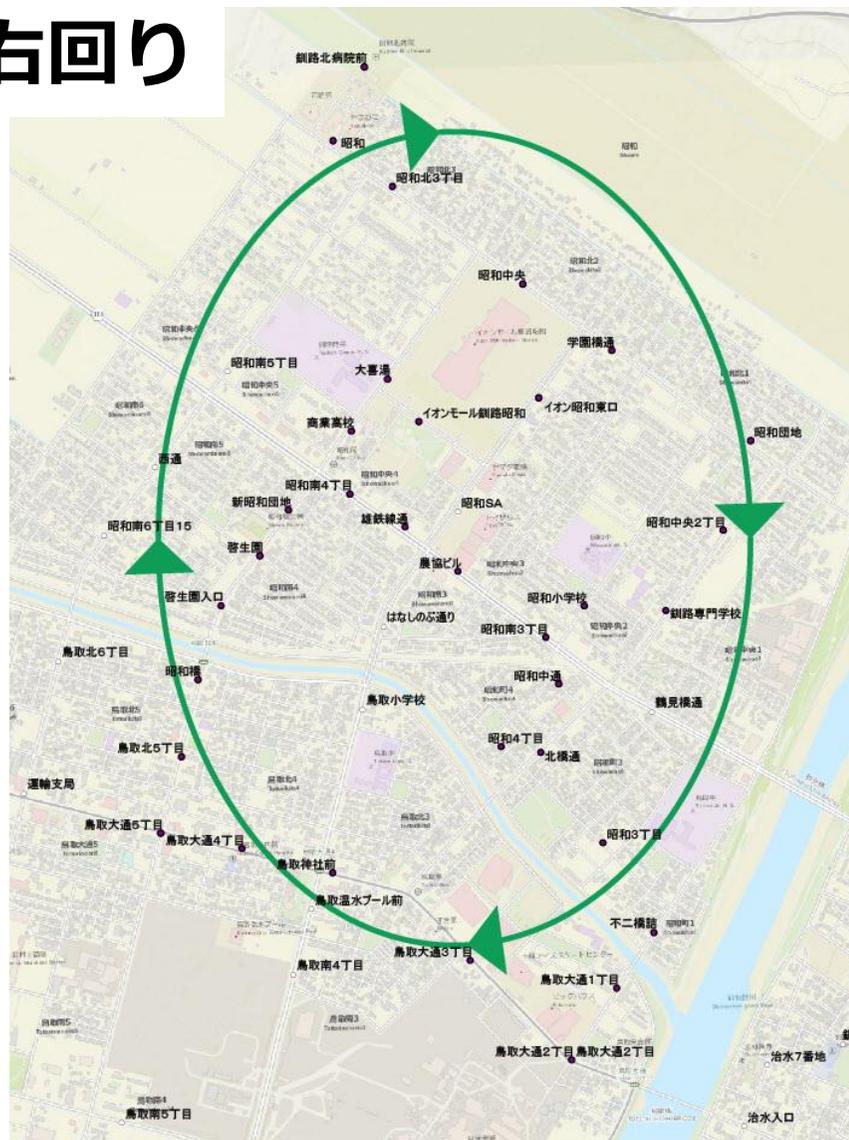
■ 運賃体系（主要バス停間）

	釧路駅前		
	鳥取大通2丁目	目赤通	220
釧路北病院前	150	230	400
	イオン昭和店	210	370
	鳥取大通2丁目	210	260
		280	300

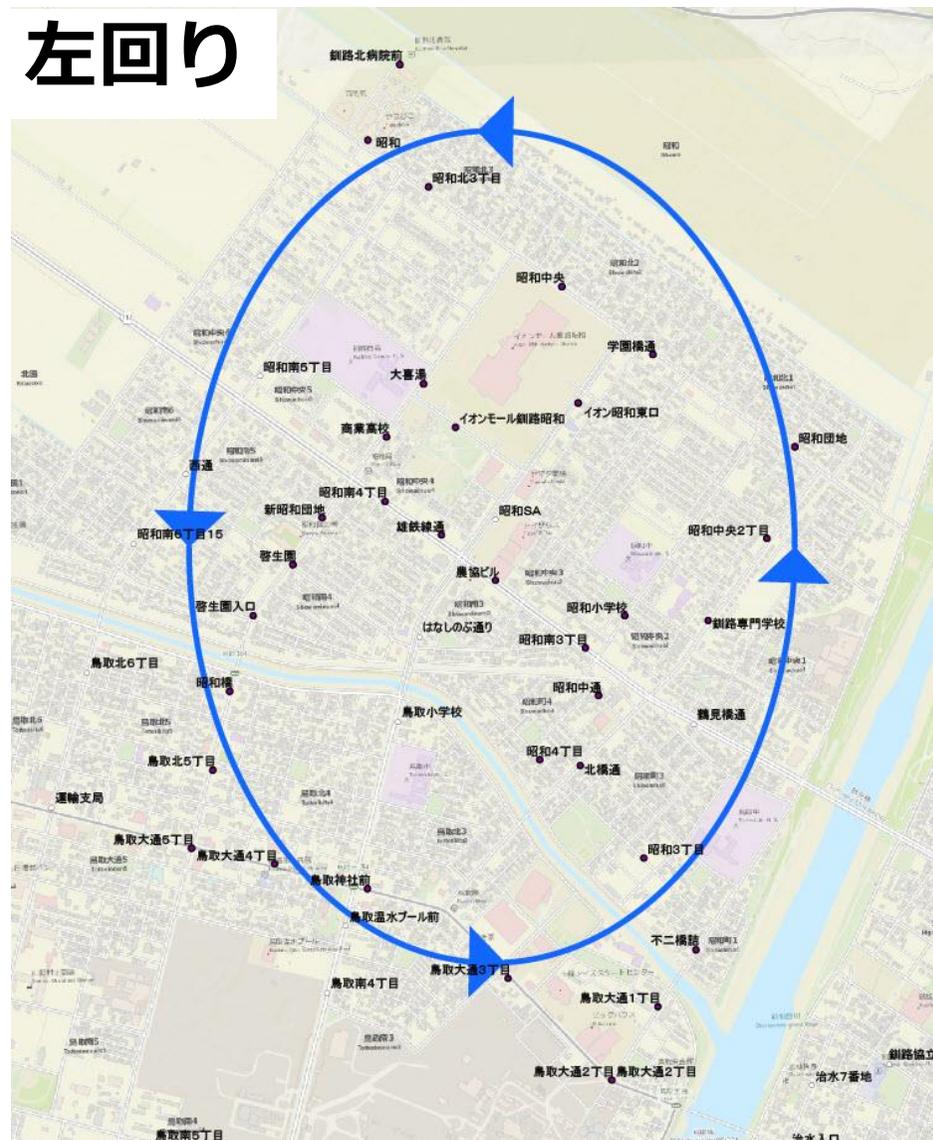
均一運賃化も含め検討中

66.昭和線（くしろバス・阿寒バス）

右回り



左回り



66. 昭和線 (くしろバス)

【平日の運行ダイヤ】

○ : 直通で継続

釧路北病院発

釧路駅発

【現行】



【再編後】



【現行】



【再編後】



6			
7	15		
8			50
9		30	
10			
11			
12		30	
13			
14			
15			
16	10		
17			
18	10		
19			
20			
21			

6			
7	15		
8			50
9		30	
10			
11			
12		30	
13			
14			
15			
16	10		
17			
18	10		
19			
20			
21			

6			
7			
8	05		40
9			
10			
11		40	
12			
13			
14			
15	20		
16			
17	20		
18			
19	10		
20			
21			

6			
7			
8	05		40
9			
10			
11		40	
12			
13			
14			
15			
16			
17		20	
18			
19	10		
20			
21			

運行本数 : 6本

運行本数 : 6本

運行本数 : 6本

運行本数 : 6本

66. 昭和線（くしろバス）

【土日の運行ダイヤ】

○ : 直通で継続

釧路北病院発

釧路駅発

【現行】



6		
7		
8		
9		
10		
11		
12	30	
13		
14		
15		
16	30	
17		
18		
19		
20		
21		

運行本数：2本

【再編後】



6		
7		
8		
9		
10		
11		
12		
13		
14		
15		
16		
17		
18		
19		
20		
21		

運行本数：2本

【現行】



6		
7		
8		
9		
10		
11	40	
12		
13		
14		
15	40	
16		
17		
18		
19		
20		
21		

運行本数：2本

【再編後】



6		
7		
8		
9		
10		
11		
12		
13		
14		
15		
16		
17		
18		
19		
20		
21		

運行本数：2本

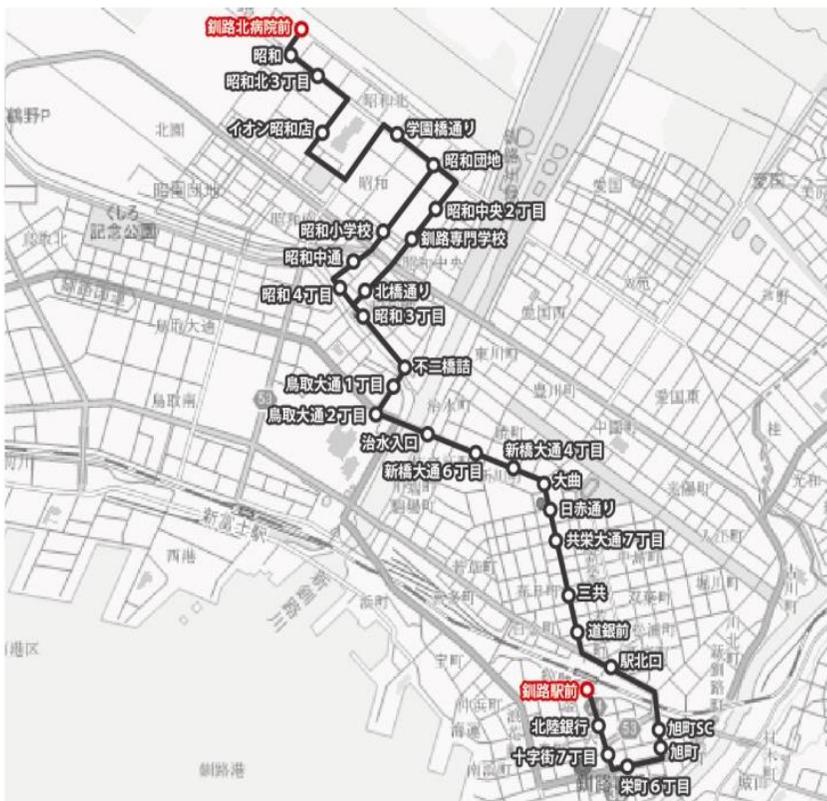
66.昭和線（阿寒バス）

阿寒バス：平成30年12月1日改正

【現行】

起点	終点
釧路駅	釧路北病院

運行距離：11.2km
所要時間：約40分



【再編後】

起点	終点
鳥取大通2丁目	鳥取大通2丁目

運行距離：10.0km
所要時間：約60分



ビッグハウス、イオン昭和店、北病院を經由し循環

公共交通不便地域の解消等を目指し循環系路線にルートを変更

■ 運賃体系（主要バス停間）

		釧路駅前		
		日赤通	220	
	鳥取大通2丁目	210	260	
	イオン昭和店	210	280	370
釧路北病院前	150	230	300	400

均一運賃化も含め検討中

66.昭和線（阿寒バス）

【平日の運行ダイヤ】

○：直通で継続

釧路北病院発

釧路駅発

【現行】



【再編後】



【現行】



【再編後】



イオン経由

6			
7			
8	00		
9			
10			50
11			
12			
13			50
14			
15	20		
16			
17	20		
18			50
19			
20			

イオン経由

6			
7			
8	00		
9			
10			50
11			
12			
13			
14			
15			
16			
17	20		
18			50
19			
20			

STEP1イオン昭和店からの幹線系として直通で継続

6			
7			
8			
9			
10	10		
11			
12			
13	10		
14			40
15			
16			40
17			
18	10		
19			
20			

6			
7			
8			
9			
10	10		
11			
12			
13			
14			
15			
16			40
17			
18	10		
19			
20			

STEP1イオン昭和店からの幹線系として直通で継続

運行本数：6本

運行本数：6本

運行本数：5本

運行本数：5本

66.昭和線（阿寒バス）

【土日の運行ダイヤ】

○：直通で継続

釧路北病院発

釧路駅発

【現行】



		伊オン経田	
6			
7			
8	00		
9			
10			50
11			
12			
13			50
14			
15	20		
16			
17	20		
18			
19			
20			

運行本数：5本

【再編後】



		鳥取大通二丁目	伊オン経田
6			
7			
8	00		
9			
10			
11			
12			
13			
14			
15			
16			
17			
18			
19			
20			

運行本数：5本

【現行】



		伊オン経田	
6			
7			
8			
9			
10	10		
11			
12			
13	10		
14			40
15			
16			40
17			
18	10		
19			
20			

運行本数：5本

【再編後】



		鳥取大通二丁目	伊オン経田
6			
7			
8			
9			
10			
11			
12			
13			
14			
15			
16			
17			
18			
19			
20			

運行本数：5本

70.阿寒本町線[山花経由] (阿寒バス)

阿寒バス:平成30年12月1日改正

【現行】

起点	終点	運行距離 : 38.5km 所要時間 : 約70分
市立病院	阿寒診療所	

【再編後】

起点	終点	運行距離 : 30.1km 所要時間 : 約41分
鳥取大通2丁目	阿寒診療所	



■ 運賃体系 (主要バス停間)

				市立病院
			釧路駅前	220
		鳥取大通2丁目	260	370
	リフレ	700	870	870
阿寒診療所	720	1120	1270	1270

				鳥取大通2丁目
			鶴野	220
		リフレ	490	700
	変電所前	440	720	780
阿寒診療所	370	720	990	1120

4. 再編実施計画で取り組む事業の内容

70.阿寒本町線[山花経由] (阿寒バス)

【平日の運行ダイヤ】

○：直通で継続

■：スムーズに乗換えるためのダイヤ変更

阿寒診療所発

鳥取大通二丁目発

【現行】



6			51
7			
8	36		
9			
10			
11			
12			
13			
14			
15	41		
16			
17			
18			
19			
20			
21			

運行本数：3本

【再編後】



6			51
7			
8	36		
9			
10			
11			
12			
13			
14			50
15			
16			
17			
18			
19			
20			
21			

運行本数：3本

鳥取大通二丁目バス停に
15:39着⇒15:49発
大楽毛線(阿寒バス)に乗換

【現行】



6			
7			
8			
9			
10			
11			
12			
13			
14	19		
15			
16			
17			
18	29		
19			
20			
21			

運行本数：2本

【再編後】



6			
7			
8			
9			
10			
11			
12			
13			
14			59
15			
16			
17			
18			29
19			
20			
21			

運行本数：2本

大楽毛線(阿寒バス)で
釧路駅14:15発
鳥取大通二丁目には14:29着

70.阿寒本町線[山花経由] (阿寒バス)

【土日の運行ダイヤ】

○: 直通で継続

■: スムーズに乗換えるためのダイヤ変更

阿寒診療所発

鳥取大通二丁目発

【現行】



【再編後】



【現行】



【再編後】



6		
7		
8		
9		
10		
11		
12		
13		
14		
15	41	
16		
17		
18		
19		
20		
21		

運行本数：1本



6		
7		
8		
9		
10		
11		
12		
13		
14		50
15	鳥取大通二丁目バス停に 15:39着⇒15:49発 大楽毛線(阿寒バス)に乗換	
16		
17		
18		
19		
20		
21		

運行本数：1本

6		
7		
8		
9		
10		
11		
12		
13		
14	19	
15		
16		
17		
18		
19		
20		
21		

運行本数：1本



6		
7		
8		
9		
10		
11	大楽毛線(阿寒バス)で 釧路駅14:15発 鳥取大通二丁目14:29着	
12		
13		↓
14		59
15		
16		
17		
18		
19		
20		
21		

運行本数：1本

桜ヶ岡通 幹線系を代替する在来線(現況)

路線名	釧路駅方面	往復本数
白樺線(千代の浦)	釧路三慈会病院、 釧路駅	67本
晴海線	釧路駅	43本
合計		110本

■運賃体系 (白樺線・千代の浦)

		釧路駅		
		釧路三慈会病院	千代の浦	210
桜ヶ岡通	見晴台	210	230	260
		150	210	240

晴海線

		釧路駅		
		千代の浦	興津町	220
益浦一丁目	中央通	160	220	320
		150	220	300



昆布森線（くしろバス）

路線バスからデマンド型運行（4条 区域運行）に変更 名称：（仮称）桂恋三ツ浦線

【現行】

起点	終点	運行距離：24.6km 所要時間：約65分
釧路駅前	昆布森	



■ 運賃体系（三ツ浦～桜ヶ岡通バス停間）

				桜ヶ岡通
			益浦1丁目	160
		柏木	200	260
	昆沙門	150	240	300
三ツ浦	160	170	280	350

【再編後】

起点	終点	運行距離：7.2km 所要時間：約19分
桜ヶ岡通	三ツ浦	



■ 運賃体系（ゾーン運賃）案

				桜ヶ岡通
			益浦1丁目	-
		柏木	400	500
	昆沙門	200	400	500
三ツ浦	200	200	400	500

(仮称) 桂恋三ツ浦線

【再編後】

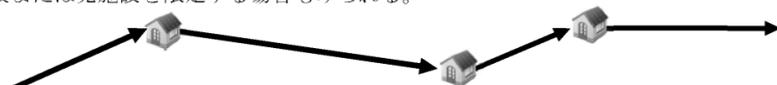
路線バスとの重複区間
→「益浦」、「益浦1丁目」、
「桜ヶ岡通」のみ利用



- 凡例
- 停留所
 - ドアツドア区間
 - 昆布森(系統の2)
 - 白樺線(千代の浦)
 - 白樺線(系統1~3)
 - 晴海線
 - 桂恋三ツ浦線ルート案(約7.3km)

Sources: Esri, HERE, DeLorme, TomTom, Intermap, increment P Corp., GEBCO, USGS, FAO, NPS, NRCAN, GeoBase, IGN, Kadaster NL, Ordnance Survey, Esri Japan, METI, Esri China (Hong Kong), swisstopo, MapmyIndia, OpenStreetMap contributors, and the GIS User Community, (c) Esri Japan

デマンド運行の概要

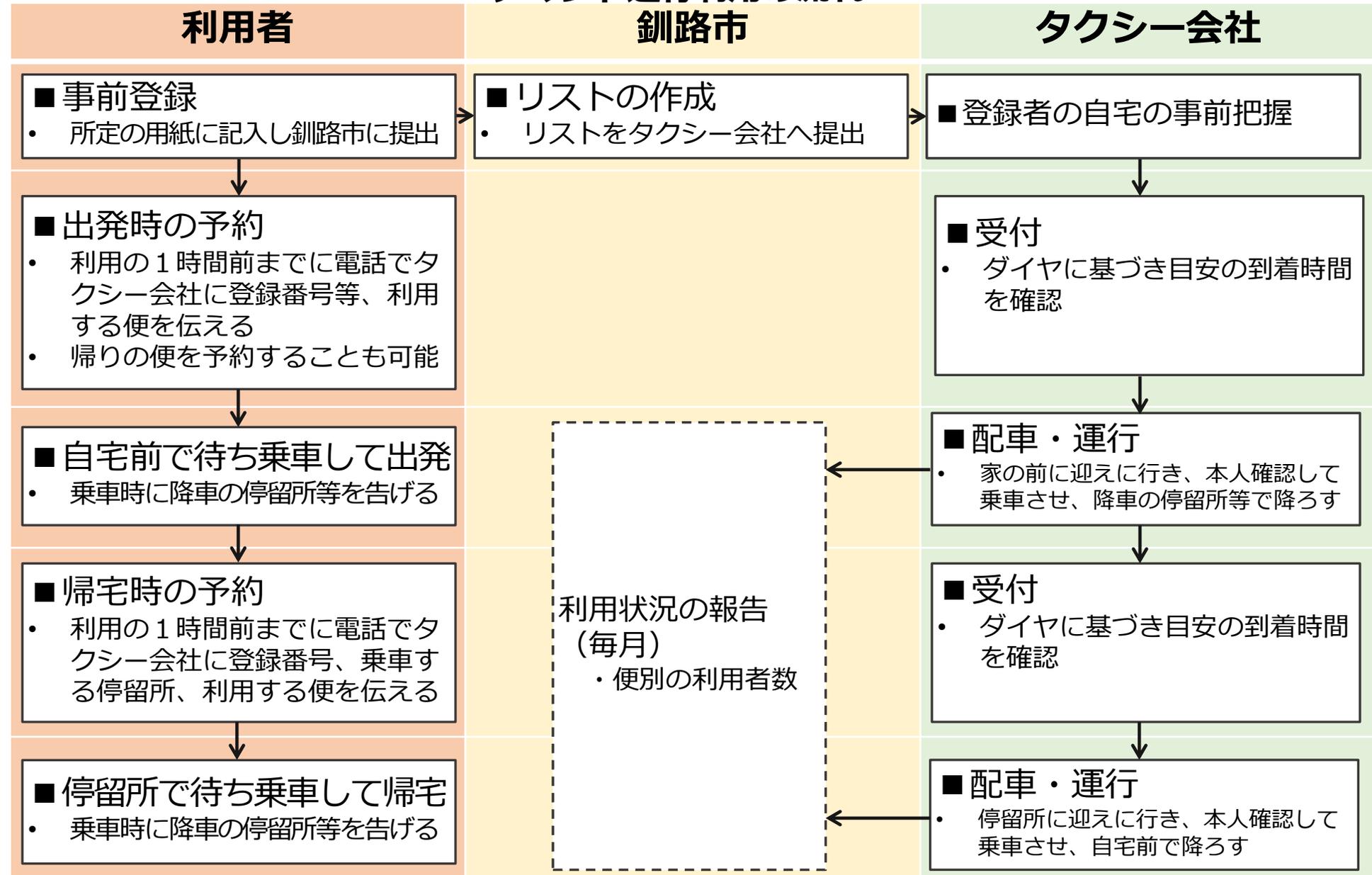
	運行方式の特徴（イメージ） [ 自宅  バス停等]
A 定路線型	<p>路線バスやコミュニティバスのように、所定のバス停等で乗降を行うが、予約があった場合のみ運行し、予約がなければ運行しない方式。“空気バス”の解消を図ることができる。</p> 
B 迂回ルート・エリアデマンド型	<p>定路線型をベースに、予約に応じて所定のバス停等まで迂回させる運行方式。バス停等まで遠い地域に迂回ルートを設定することにより、公共交通空白地域の解消を図ることができる。</p> 
C 自由経路ミーティングポイント型	<p>運行ルートは定めず、予約に応じて所定のバス停等間を最短経路で結ぶ方式。最短経路の選択により所要時間を短縮するとともに、バス停等を多数設置することにより、バス停等までの歩行距離を短縮することができる。一般タクシーとの差別化を図るため、目的施設または発施設を限定する場合が多い。</p> 
D 自由経路ドアツードア型	<p>運行ルートやバス停等は設けず、指定エリア内で予約のあったところを巡回するドアツードアのサービスを提供する運行方式。一般タクシーとの差別化を図るため、目的施設または発施設を限定する場合もみられる。</p> 

- 自宅はドアツードア
- 目的地側の降車を「桜ヶ岡通バス停」「益浦バス停」「益浦1丁目バス」に限定
- 往復3便の基本ダイヤが定められており、利用したい便を事前に予約



	運行時刻設定の特徴
1 固定ダイヤ型	予め定められたダイヤに基づき、予約があった場合のみ運行
2 基本ダイヤ型	運行の頻度と主要施設やバス停等における概ね発時刻、着時刻のみが設定されており、予約に応じ運行
3 非固定ダイヤ型	運行時間内であれば、需要に応じ、随時運行

デマンド運行利用の流れ



4. 再編実施計画で取り組む事業の内容

(仮称) 桂恋三ツ浦線

【平日の基本ダイヤ】

三ツ浦発

■ : スムーズに乗換えるためのダイヤ変更
桜ヶ岡通発

【現行】

6				
7	01			
8				
9		36		
10				
11				
12	06			
13				
14		36		
15				
16				
17	05			
18				
19		36		
20				
21				

運行本数：6本

【再編後】

6				
7				
8				
9	▶ 27			
10				
11				
12	07			
13				
14	▶ 27			
15				
16				
17				
18				
19				
20				
21				

桜ヶ岡通バス停に
9:46着⇒9:56発
白樺線(千代の浦)に乗換可能

桜ヶ岡通バス停に
12:26着⇒12:36発
白樺線(千代の浦)に乗換可能

桜ヶ岡通バス停に
14:46着⇒14:56発
白樺線(千代の浦)に乗換可能

運行本数：3本

【現行】

6				
7				
8		32		
9				
10				
11	07			
12				
13		37		
14				
15				
16	07			
17				
18		37		
19				
20				
21				

運行本数：5本

【再編後】

6				
7				
8				
9				
10				
11	▶ 15			
12				
13		▶ 35		
14				
15				
16	▶ 15			
17				
18				
19				
20				
21				

白樺線(千代の浦)で
釧路駅10:30発
桜ヶ岡通に10:45着

白樺線(千代の浦)で
釧路駅12:50発
桜ヶ岡通に13:05着

白樺線(千代の浦)で
釧路駅15:30発
桜ヶ岡通に15:45着

運行本数：3本

4. 再編実施計画で取り組む事業の内容

(仮称) 桂恋三ツ浦線

【土日の基本ダイヤ】

三ツ浦発

■ : スムーズに乗換えるためのダイヤ変更
桜ヶ岡通発

【現行】

6			
7			
8			
9	16		
10			
11			56
12			
13			
14	36		
15			
16			
17	06		
18			
19			
20			
21			

運行本数：4本

【再編後】

6			
7	桜ヶ岡通バス停に 9:35着⇒9:46発		
8	白樺線(千代の浦)に 乗換可能		
9	16		
10			
11			56
12	桜ヶ岡通バス停に 11:15着⇒11:26発		
13	白樺線(千代の浦)に 乗換可能		
14	27		
15	桜ヶ岡通バス停に 14:46着⇒14:56発		
16	白樺線(千代の浦)に 乗換可能		
17			
18			
19			
20			
21			

運行本数：3本

【現行】

6			
7			
8			
9			
10		47	
11			
12			
13	27		
14			
15			
16	07		
17			
18			
19			
20			
21			

運行本数：3本

【再編後】

6			
7			
8	白樺線(千代の浦)で 釧路駅10:10発		
9	桜ヶ岡通に10:25着		
10		55	
11			
12			
13		35	
14	白樺線(千代の浦)で 釧路駅12:50発		
15	桜ヶ岡通に13:05着		
16		15	
17	白樺線(千代の浦)で 釧路駅15:30発		
18	桜ヶ岡通に15:45着		
19			
20			
21			

運行本数：3本

幌呂線（阿寒バス）

Ⅲ 今後の方向性検討

1. 現状と課題の整理

(1) 路線バス

路線バスについては、幌呂線の見直しが課題となる。幌呂線の路線維持に要する費用負担は高く、輸送人員一人当りの鶴居村負担額は他の路線バスに比べて飛び抜けて高い。

幌呂線は中幌呂～新幌呂間はデマンド運行となっているが、平成29年の乗降調査期間（6月12日～18日の1週間）をみると、この区間の利用者数はゼロである。

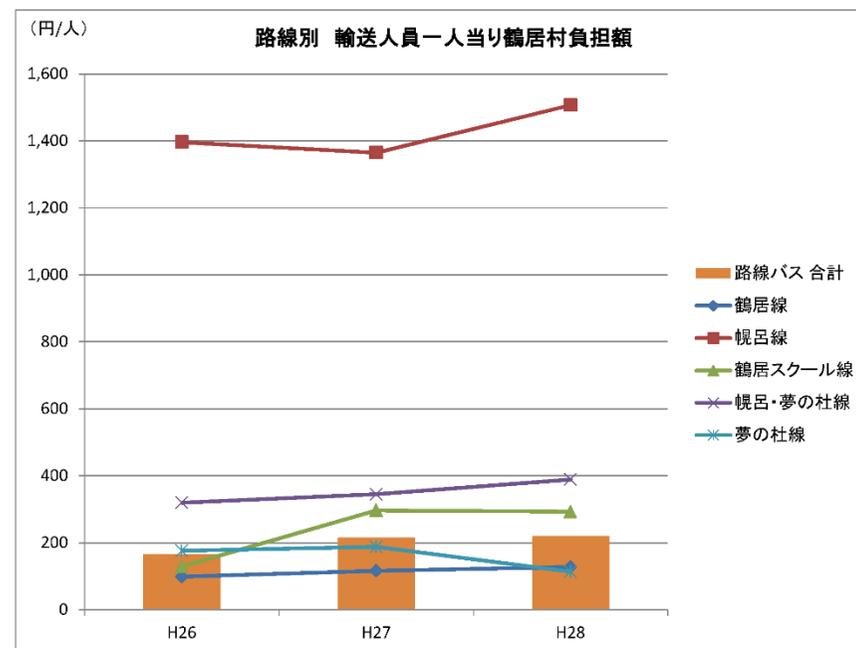
また鶴居線と路線が分岐する下幌呂から先の利用者数をみると、鶴居→釧路で1人、釧路→鶴居で8人と非常に少ない状況である。さらに幌呂・夢の杜線についても、デマンド区間の利用者数はゼロである。

鶴居線と幌呂線について、乗車先と降車先の利用者数を整理すると、鶴居線は鶴居村からの利用ボリュームがあり、村内移動にもある程度利用されている。

しかし幌呂線は鶴居村からの利用が少なく、大半が釧路市内間の利用となっており、村内の移動には利用されていない。

このような状況を踏まえ、幌呂線については効率的な運行に向けた検討が必要である。

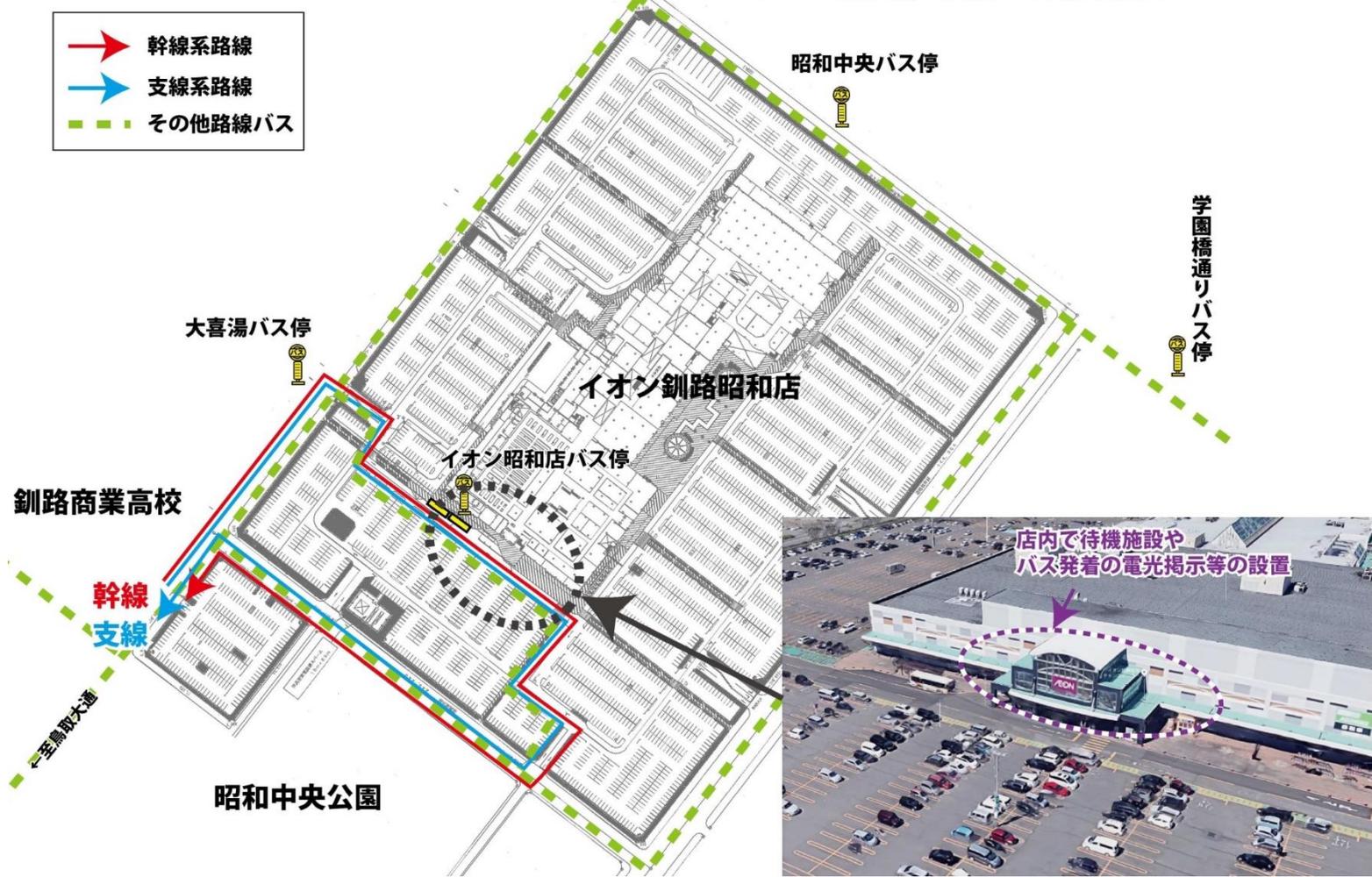
図表 路線別 輸送人員一人当たり鶴居村負担額の推移（再掲）



3) 乗換拠点の整備

STEP1 イオン昭和店

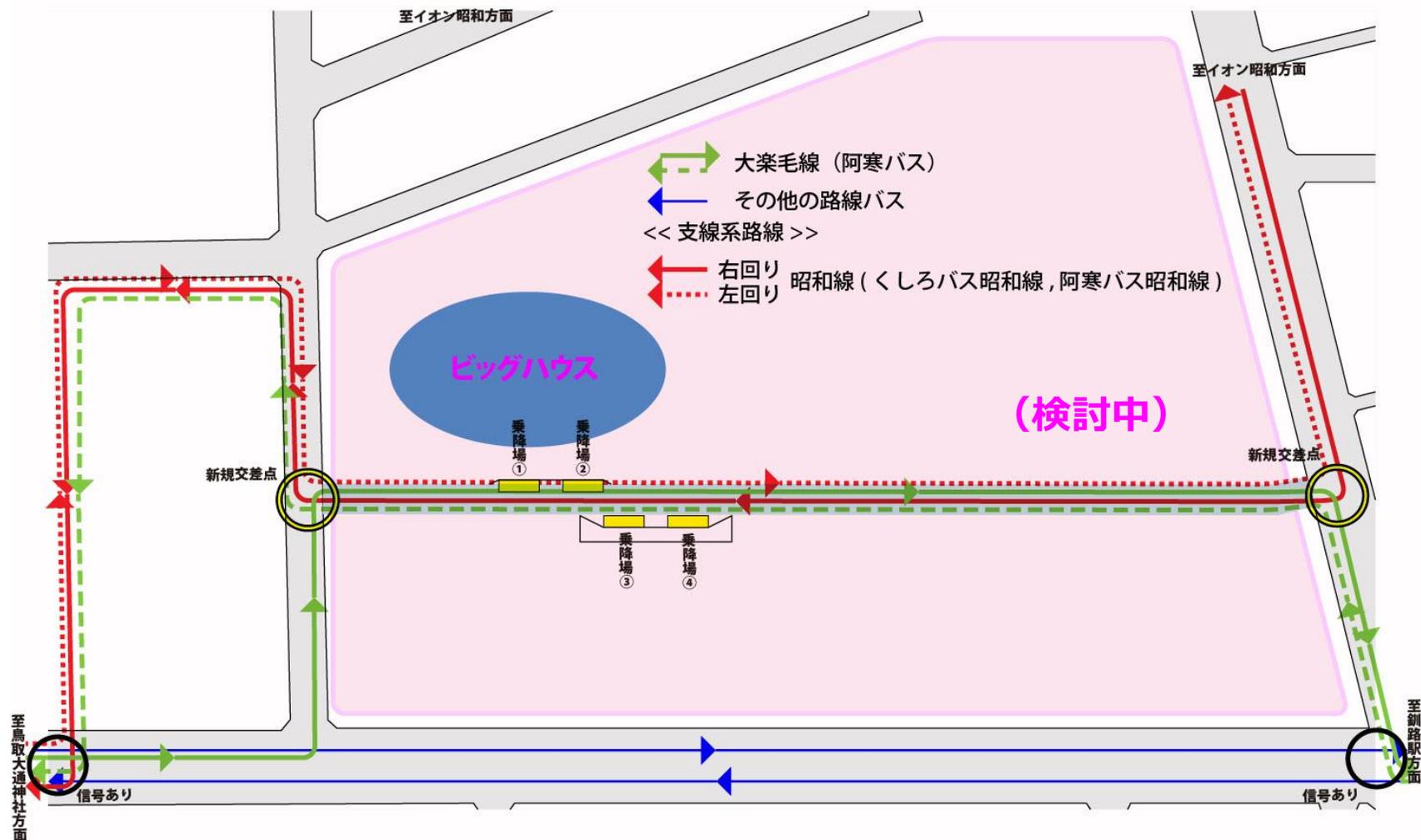
- ①敷地内にある現行の2個所のバス乗降場を活用
- ②バス乗場に近い店舗内にバス待合施設の整備
- ③リアルタイムでの運行情報提供（バスロケ・デジタルサイネージ）



3) 乗換拠点の整備

STEP2 ビッグハウス (検討中)

- ①敷地内にバス乗降場を整備
- ②バス乗場に近い店舗内にバス待合施設の整備
- ③リアルタイムでの運行情報提供 (バスロケ・デジタルサイネージ)



3) 乗換拠点の整備

店舗内にバスの待合い施設を設置した事例

1.北上まちなかバスターミナル（通称：まちなかターミナル）の概要



■本格運用開始：平成23年11月29日
（暫定運用開始：平成23年10月1日）

■北上市内中心部に位置するツインモールプラザ（さくら野百貨店）内に

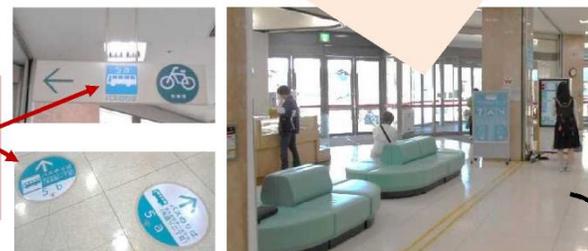
- ・バス待合スペース
- ・バス車両接近情報システム
- ・バスカードの販売所

を設置し、百貨店にターミナル機能を委ねる。

■市内を運行するすべてのバス路線が、まちなかターミナルを経由する。

バス待合スペース
バス車両の接近情報も提供し、安心してバスを待てるよう工夫。隣のインフォメーションでは、バスカードも販売している。

店内の天井や床にもバス停の案内を表示



バス車両接近情報システム
（あしあとランプ）

バスの運行状況や到着までの時間が確認できる。
また、すでに発車した路線には「足跡」が表示される。



3) 乗換拠点の整備

店舗内にバスの待合い施設を設置した事例

5

事業概要(3) 交通結節点 (市役所ターミナル・青山結節点)



市役所ターミナル

特徴

- ▶ 上屋や防風壁を設置し、移動距離を極力少なくするなど、利用者の負担が少ないように配慮。
- ▶ 歩道の一部に下水熱を利用した融雪システムを整備。

待合所

- ▶ 情報案内設備、無料Wi-Fi設置によりバスまち環境に配慮(併設した自動販売機の売り上げで整備・運用)。
- ▶ バスICカード「りゅーと」チャージ機を設置。
- ▶ 待合所に隣接してバリアフリー対応のトイレも設置。



■市役所ターミナル概要



■市役所ターミナル 外観

市役所ターミナル概要 ※平成27年9月5日時点

番線数	7
発着路線	12路線 BRT(高代橋ライン)、県庁線、東堀通線、西堀通線、市民病院線、女池線、長潟線、有明線、西小針線(モーニングライナーのみ)、寺尾線、大堀線、大野・白根線
発着本数	約820便(平日1日あたり)
開業	平成26年11月4日
工事期間	～平成27年7月17日 (土木工事・建築工事)
事業費	約3.5億円 (土木1.4億円、建築等2.1億円)
施設内容	上屋(防風壁付き)、待合所、トイレ、ベンチ、駐輪場、情報案内設備(自立型、突出型)



■市役所ターミナル 内観



■待合所内

青山結節点

特徴

- ▶ 上屋や防風壁を設置し、移動距離を極力少なくするなど、利用者の負担が少ないように配慮。
- ▶ 既存の道路空間を活用した、暫定形による整備。

バスインフォメーション

- ▶ イオンリテール株式会社・新潟交通・市の三者で協議を進め、店舗内のイートインスペースに、新たにバスインフォメーション設備を併設。



■青山結節点概要



■青山結節点 外観

青山結節点概要 ※平成27年9月5日時点

番線数	6
発着路線	8路線 BRT(高代橋ライン)、寺尾線、大堀線、小新線、千歳大橋線、大野・白根線、味方線、青山循環線
発着本数	約760便(平日1日あたり)
開業	平成26年10月23日
工事期間	～平成27年6月25日 (土木工事)
事業費	約1.5億円
施設内容	上屋(防風壁付き)、情報案内設備(自立型、壁付け型)



■バスインフォメーション内観

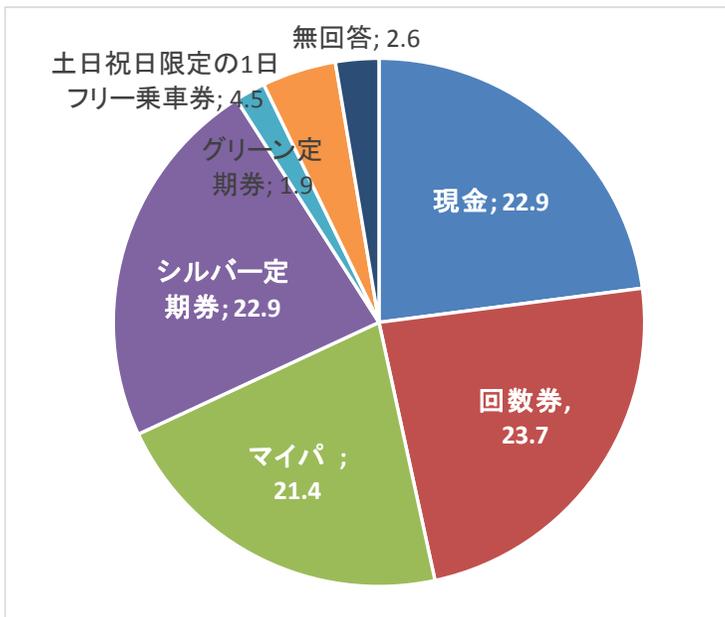
4) 乗換割引券

再編後に乗換を伴う利用者の現在の運賃支払いをみると約5割が現金、回数券



バスの乗り換えに伴い初乗り運賃が2回かからないよう乗換割引を導入

図.利用者アンケート（乗換区間利用者）の運賃支払い方法（n=266）



- 再編後に直通時の運賃と同程度になるよう、**支線系路線の乗り換え限定して利用できる定額の割引券**を発行
- 支線系路線を使い**乗換拠点**で他のバスに乗り換える場合（又は他のバスから乗り換える場合）は、乗換拠点までの運賃の支払い後、乗り換え申告者に対し割引券をドライバーが手渡す
- 乗り換えたバス（又は支線系路線）の運賃は、**定額の割引券と必要に応じてその差額**を支払う

《乗換割引券》

- ① 1日のみ有効
- ② 支線系路線の往復利用による不正乗車を防ぐため、往路用と復路用の2種類を作成
- ③ 概ね再編前の直通区間に該当する路線バス、バス停に限定

乗換割引券イメージ

往路用 オモテ面

復路用 ウラ面

釧路市地域公共交通活性化協議会
阿蘇バス株式会社

乗換割引券
(200円)

乗換えたバスで運賃を支払う際
にこの割引券と差額を
運賃箱へ入れてください

➡

釧路駅方面

〇月〇日

(1日限り有効)

・所定の路線、所定のバス停
(※)からの乗換後の運賃が
200円引きとなります。

・往路用と復路用で乗換割引
券の色が異なり、乗り換えな
い往復でのご利用はできませ
ん。

(※) ○○線、○○バス停

←

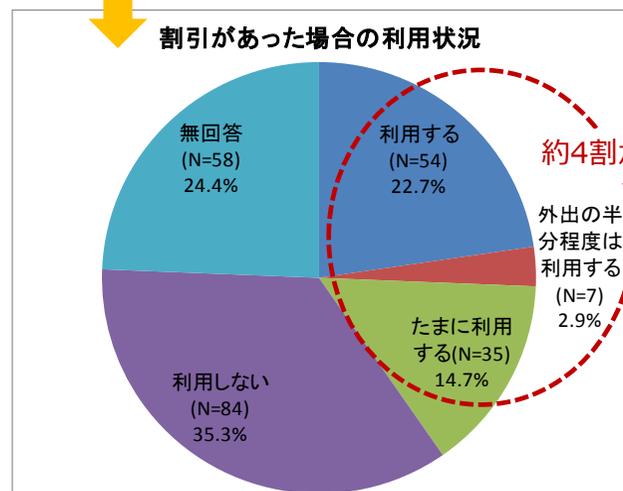
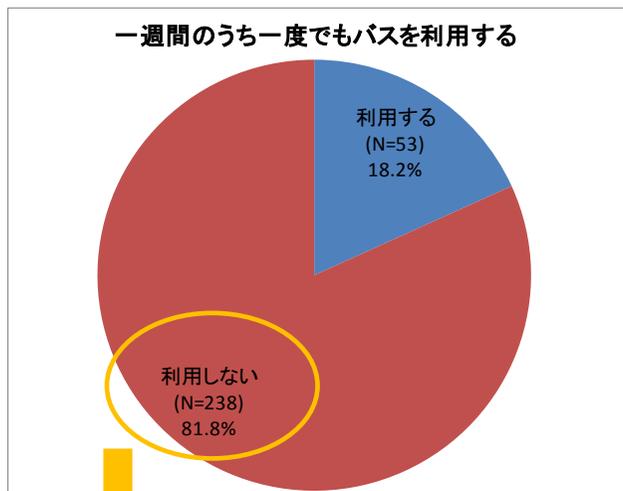
釧路駅方面

〇月〇日

(1日限り有効)

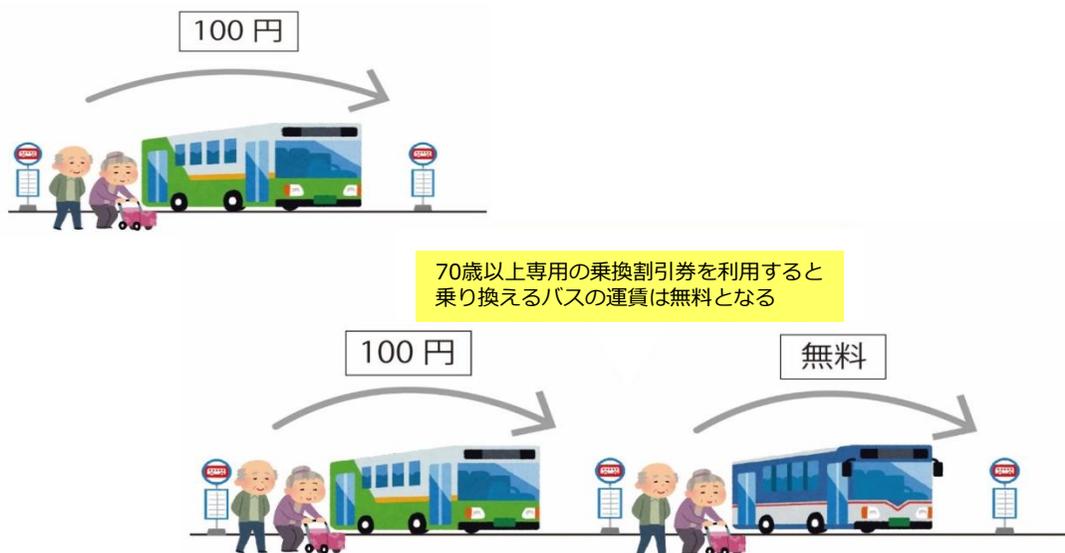
5) 70歳以上の運賃定額化

70歳以上の方の運賃割引の導入によりこれまでバスを利用しない人の約4割は利用意向を示している



■ 高齢者外出促進バス事業

- 高齢者の社会参加を促すための支援として、満70歳以上の市民を対象に、バス利用に対する助成を行います。
- 乗車証(500円)の交付を受け、バス降車時に提示することにより、一部区間を除き、**1回あたり100円**で乗降できます。
- **高齢者向け定期券等の購入に対し、1か月につき1,000円の助成**が受けられます。
- 2019年6月1日実施予定
- 再編後は乗換割引を利用すれば、乗り換えるバスの運賃は無料となり、再編前と変わらないが、バスの運転手が「70歳以上の方で乗り換え利用」と分かるように、**70歳以上専用の乗換割引券**を発行する



資料：沿道市民アンケート（平成29年10月）

6) バス運賃の「WAON」決済について

- 平成30年5月21日より、路線バスの運賃決済として初となる「WAON」決済サービスをくしろバスで導入

対象路線：たくぼく循環線（均一運賃）

- 平成31年2月4日より、全国初の取組みである多区間運賃路線の「WAON」決済サービスをバス会社として導入

対象路線：

- ・イオン線（くしろバス）
- ・高専まりも線（阿寒バス）
- ・鶴野ニュータウン線（阿寒バス）

- 網形成計画内で再編事業の取組みとして位置付けている「円滑な運賃支払方法の推進」の一助として期待される。

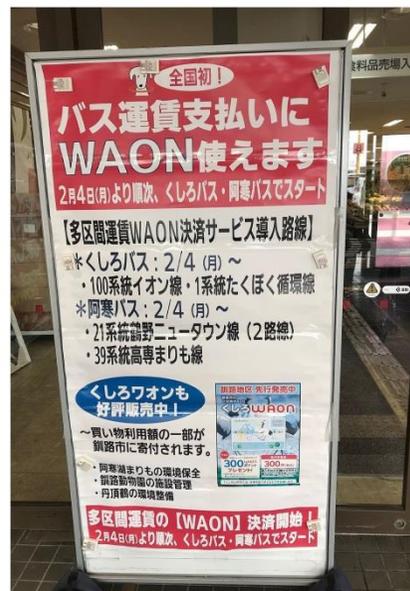


写真.多区間運賃決済の車内設備

【乗車時】



【降車時】



7) 乗換拠点におけるバスロケーションシステム・デジタルサイネージの設置について

- ▶ 平成30年4月より阿寒バス、10月よりくしろバスにおいてバスロケーションシステムを導入
- ▶ バスの位置情報や進行状況が表示されるデジタルサイネージは、大きな画面で確認できるため、年配の方でも簡単に見ることができ、再編事業の取組みとして位置付けている「乗換拠点の機能充実」の一助として期待される。



コープさっぽろ（4条通り店）

サイネージのイメージ



バス時刻表

現在時刻から直近で発車するバスの時刻表を表示する。行先は日本語・英語で表示

位置情報の表示

時刻表とバスの位置情報を色分けして、自分の乗りたいバスがどこにいるかを、現在地を中心とした地図で表示

運行インフォメーションの表示

バスの運行が大幅に遅延している場合や、バス会社からの特別なお知らせ・イベントがあれば、インフォメーションを表示する。

XPANDコードの表示

話題性・先進性を出すためにもXPANDコードの表示を提案します。色々使えるコードなので是非推奨します。

時刻	路線・行先
10:05 (2分遅れ)	【30】阿寒湖線
10:10	【55】南北線
10:15	【100】イオン線
10:21	【1】たくぼく線
10:22	【38】大葉毛線

現在、バスは通常運行となります。8月3日の訓路港祭りの時は特別運行となります。ご注意下



10m以上離れたところからコンテンツを表示
インバウンド対応や
災害対策にも応用可能



ツルハドラッグ（旭川買物公園通店）

再編実施計画に関連して取り組む事業の項目、記載内容

基本方針	施策	施策の項目	実施主体
<p>2.迷わず乗れる、快適に乗れる公共交通の利用環境整備</p>	<p>交通拠点等におけるバス待合環境を整備する</p>	<p>交通拠点等におけるバス待合環境の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ■利用者が多く、幹線沿線を中心としたバス停におけるバスシェルターの設置 ■コンビニ等の商業施設などをバス待合環境していただくための調整・協力 	<ul style="list-style-type: none"> ◆釧路市 ◆交通事業者 ◆商店会 ◆商業施設

交通拠点等における待合環境の整備 / バス待ち環境の整備方針

地域とのパートナーシップを推進し整備促進を図る

- ① 屋内のバス待合所の整備を促進する
- ② 屋外のバス停は風雪への対応を高める
- ③ 乗換拠点以外で複数のバスが乗り入れているバス停は乗換えしやすい運行情報等を提供する
- ④ バスを待つ乗客の多いバス停から整備を進める
- ⑤ 広告付きバス待合所の可能性を検討する



【バス待ち環境の検討課題】

- 冬期は積雪によりバス待ち環境が著しく低下することから、風雪を防げるバス待ち環境を整備することが課題であり、各種アンケート結果においても利用促進に対するニーズが高い
- バス待ち環境の整備促進を図るためには、沿道企業等の協力が不可欠



鳥取分岐
バス停

屋内の待合所

沿道企業から広く協力を求めるとともに、利用者が多いバス停や乗換え利用のあるバス停は、市と企業が連携して取り組む

①沿道企業から広く協力を求めるため、商店やコンビニ等に、バスを気軽に待てる施設やバス停まで行く際に休憩できる施設として協力頂く

- 埼玉県や熊本市で実施している取組で、協力企業の入口にステッカーを貼り、イートインスペースを活用した待合所やトイレの提供、時刻表の掲示や配布を行うサービス

《埼玉県の取組み》

- バスを待つ「バスまちスポット」が2019年3月現在、364施設、バス停まで歩くときに休憩できる「まち愛スポット」が38施設登録
- 登録票に記入し、各市町村へ提出、市町村から県に提出
- バスまちスポットはバス停から概ね50m圏内、まち愛スポットが概ね500m圏内であり、認定されると目印となるステッカーを入り口に貼る
- バスの切符の販売、駐輪場や駐車場の貸し出し、観光情報の提供等を行っている施設もある

埼玉県バスまちスポットのステッカー



出典：埼玉県ホームページ

熊本市「バス待ち処」の案内



出典：熊本市ホームページ

②利用者が多いバス停や乗換え利用のあるバス停は、市と企業が協働で取り組む

- 利用者が多いバス停は、バスを気軽に待てる施設への協力を市が企業に積極的に依頼する
- 乗換え利用の多い病院や大型商業付近のバス停等は、上記と同様に協力を依頼するとともに、市が広告案内等の負担軽減を含めデジタルサイン等による乗換え案内の整備促進を図る



上り方向（鉦路駅方面）の乗客が多いバス停 ※鉦路駅を除く

バスの乗換えが多いバス停

順位	バス停名	人数
1	十字街7丁目	380
2	北陸銀行	309
3	イオン鉦路店	248
4	市立病院	246
5	イオンモール鉦路昭和	225
6	工業高校	170
7	鉦路三慈会病院	168
8	新橋大通6丁目	162
9	鉦路空港	156
10	十字街	147
11	湖陵高校	132
12	大曲	117
13	栄町6丁目	114
14	旭町SC	108
15	高専前	93
16	附属小学校	92
17	白樺入口	85
18	日赤病院通	83
19	大楽毛分岐	80
20	駅北口	78
21	大楽毛駅前	68
22	道銀前	62
23	望洋住宅	62
24	白樺ターミナル	60
25	富士見3丁目	60
26	星が浦大通2丁目	57
27	治水入口	56
28	鳥取大通2丁目	55
29	浦見4丁目	54
30	旭町	53
31	鉦路中央郵便局	53
32	星が浦ショッピングセン	52
33	白糠駅前	51
34	労災病院	51
35	愛国電話交換局	50
36	桜ヶ岡通	50
37	鳥取神社前	50

順位	バス停名	人数
1	鉦路駅前	412
2	十字街7丁目	61
3	北陸銀行	60
4	市立病院	46
5	イオンモール鉦路昭和	44
6	新橋大通6丁目	43
7	イオン鉦路店	35
8	大曲	30
9	鉦路三慈会病院	25
10	駅北口	24
11	栄町6丁目	24
12	旭町SC	17
13	十字街	15
14	鳥取大通2丁目	13
15	道銀前	13
16	白樺台	13
17	日赤病院通	12

資料：平成28年バス停OD調査・ビンゴ式アンケート調査

屋内の待合所のイメージ

白樺ターミナル前のコンビニ



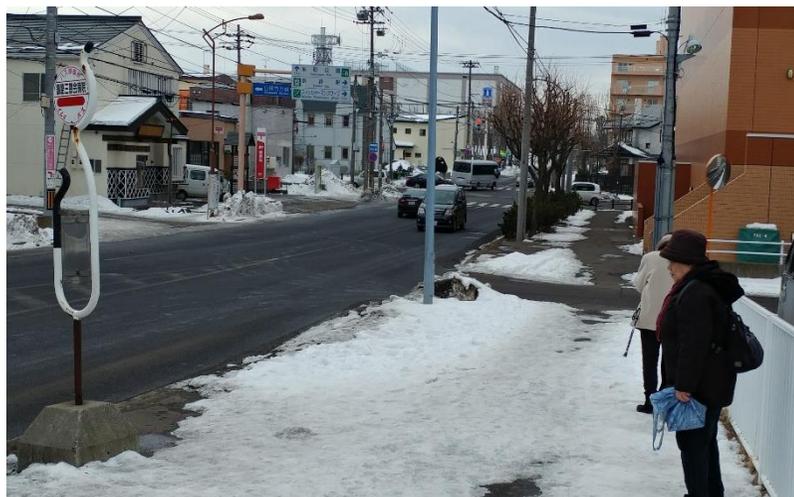
イートインスペースにバスの時刻表を設置

時刻表案内



出典：京都市交通局ホームページ

釧路三慈会病院バス停



待合所等に
バス待ちスペース
を設置

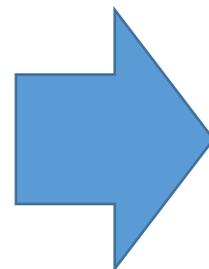
デジタル案内板（広告負担により設置：東京都町田市）



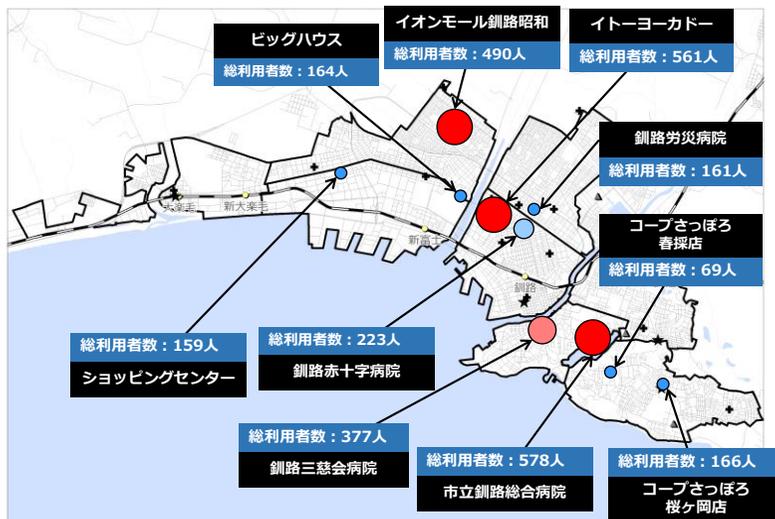
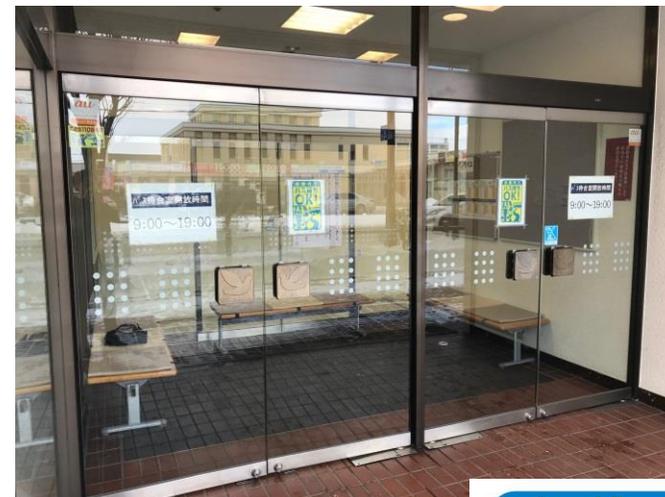
出典：バスまち空間を考えるヒント（2018.6.11関東運輸局提出資料）

屋内待合所の市の整備事例

- ▶ 網形成計画の将来イメージでも乗換拠点に位置付けている新橋大通地区において、H31.1.20のイトーヨーカドー閉店後も、引き続きバス待合環境整備のご協力をいただくほか、今後決まる後継店舗とも協力関係の構築をめざす。



風除室に
バス待合場所



H28バス乗降調査結果 ~イトーヨーカドー前の利用は多い



建物の軒先・敷地内を利用した待合所

建物の軒先の利用した待合所

市内の西郵便局前のバス停は、建物と一体的に民地に待合施設を整備



敷地内を利用した待合所

(東京都世田谷区)
建替に伴う研究所敷地の総合整備の一環として、地元、行政の要望に応える形で設置



バスシェルターの設置

3方向風よけがあるバスシェルターイメージ

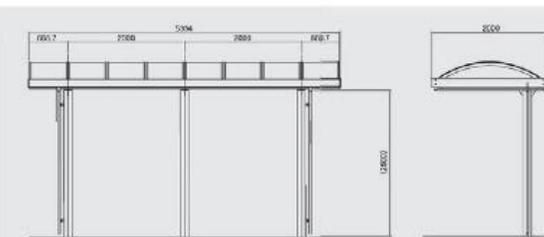
PUB-205-300S

耐雪型
受注生産品



シティーフシリーズの耐雪仕様です。

雪害地域
 ■ 積雪地域ならびに寒冷地域の高地域でカバーされる地域
 ■ 積雪地域のみ
 ■ 寒冷地域のみ



※ 背・側面パネル、裏面パネルはオプションです。

約150万円（取付設置費、基礎工を含まない）

ボックスシェルター

CB-B

全面風除パネル仕様のボックス型シェルター

耐雪型
受注生産品



※ バロベット部サインはオプションです。

約220万円（取付設置費、基礎工を含まない）

出典：積水樹脂株式会社ホームページ

6. 再編実施計画で取り組む事業の内容（生活交通） No.64

1) 阿寒地区の生活路線の整備

仁々志別線は、児童の通学や地域の生活路線として運行してきたが、小学校の廃校に伴いスクールバスが導入され利用者が大幅に減少していることから、高齢化の進行に伴い利便性の高い誰もが使いやすい運行効率の良い生活交通の導入が必要

布伏内乗合タクシー

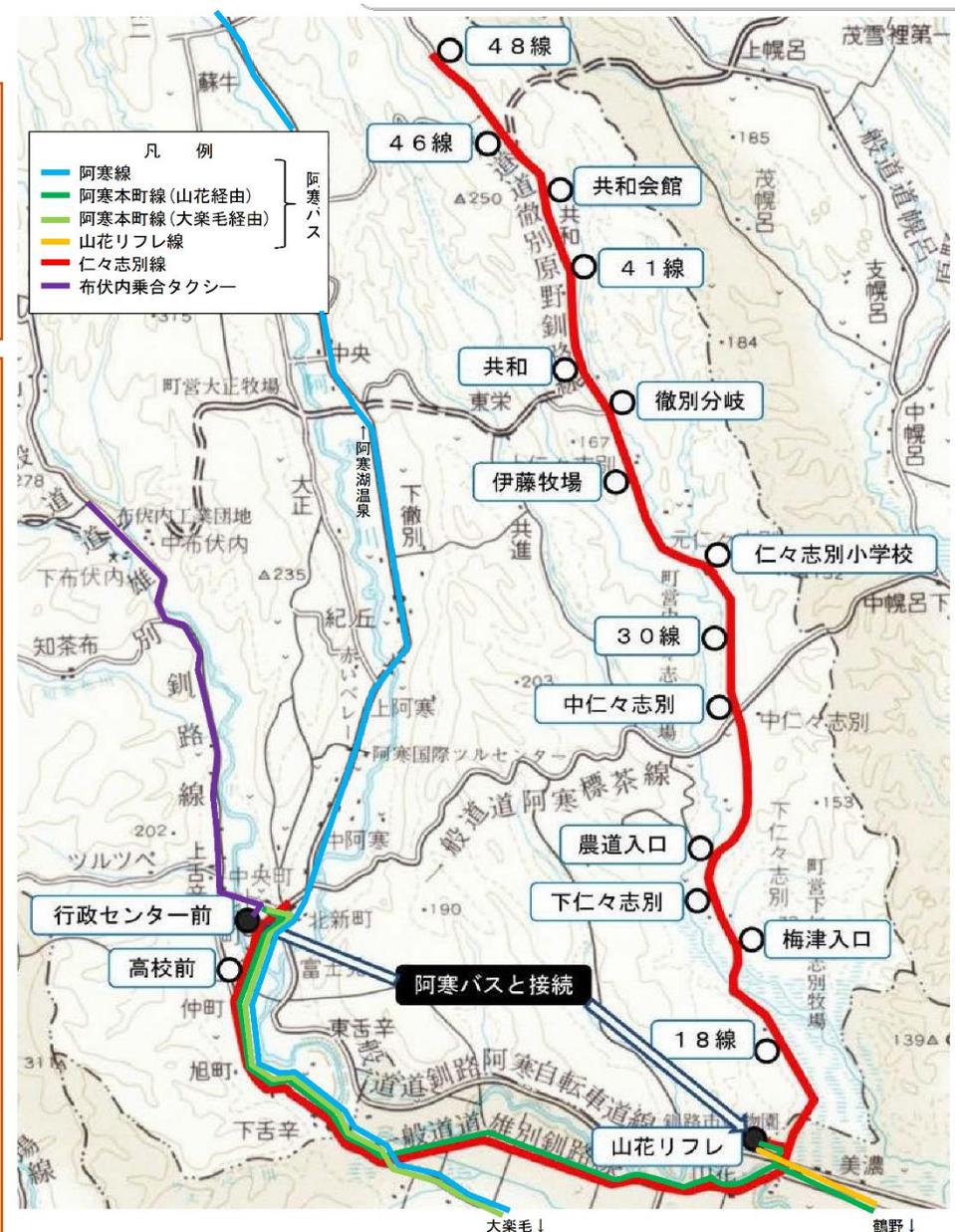
現行サービスの継続

スクールバス・患者輸送バス

住民利用の検討

仁々志別線の 運行計画の変更

- 所定の基本ダイヤがあり予約があった場合のみ運行する
デマンド型乗合タクシー
(区域運行 4条)
- 一部 ドアツードア区間の設置
- 山花リフレ～高校前のバス停の設置
- 阿寒バスに乗り換えられるダイヤを設定



6. 再編実施計画で取り組む事業の内容（生活交通） No.65

仁々志別線のデマンド型乗合タクシー運行計画（案）

基本ルート延長：約60km

市街地内
→固定の停留所で乗降

市街地以外
→ドアツードア

阿寒バスとの重複区間
→固定の停留所で乗降



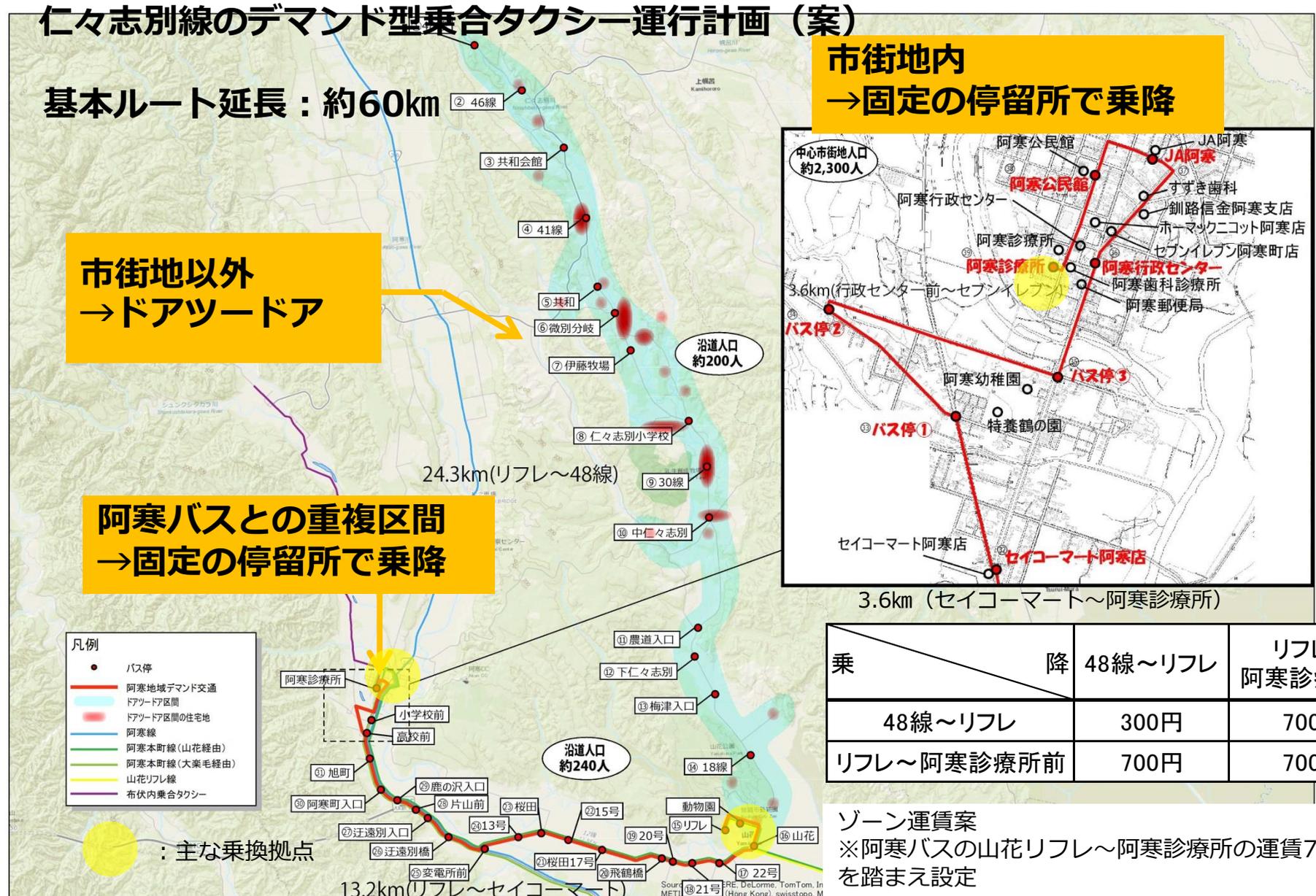
乗	降	48線～リフレ	リフレ～阿寒診療所前
	48線～リフレ	300円	700円
	リフレ～阿寒診療所前	700円	700円

ゾーン運賃案
※阿寒バスの山花リフレ～阿寒診療所の運賃720円を踏まえ設定

- 凡例
- バス停
 - 阿寒地域デマンド交通
 - ドアツードア区間
 - ドアツードア区間の住宅地
 - 阿寒線
 - 阿寒本町線（山花経由）
 - 阿寒本町線（大栗毛経由）
 - 山花リフレ線
 - 布伏内乗合タクシー

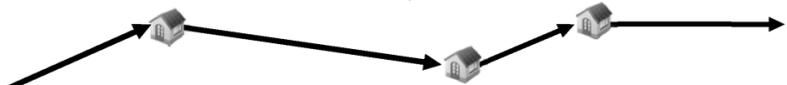
：主な乗換拠点

13.2km(リフレ～セイコーマート)



6. 再編実施計画で取り組む事業の内容（生活交通） No.66

デマンド運行の概要

	運行方式の特徴（イメージ） [自宅 〇 バス停等]
A 定路線型	<p>路線バスやコミュニティバスのように、所定のバス停等で乗降を行うが、予約があった場合のみ運行し、予約がなければ運行しない方式。“空気バス”の解消を図ることができる。</p> 
B 迂回ルート・エリアデマンド型	<p>定路線型をベースに、予約に応じて所定のバス停等まで迂回させる運行方式。バス停等まで遠い地域に迂回ルートを設定することにより、公共交通空白地域の解消を図ることができる。</p> 
C 自由経路ミューティングポイント型	<p>運行ルートは定めず、予約に応じて所定のバス停等間を最短経路で結ぶ方式。最短経路の選択により所要時間を短縮するとともに、バス停等を多数設置することにより、バス停等までの歩行距離を短縮することができる。一般タクシーとの差別化を図るため、目的施設または発施設を限定する場合が多い。</p> 
D 自由経路ドアツードア型	<p>運行ルートやバス停等は設けず、指定エリア内で予約のあったところを巡回するドアツードアのサービスを提供する運行方式。一般タクシーとの差別化を図るため、目的施設または発施設を限定する場合もみられる。</p> 

	運行時刻設定の特徴
1 固定ダイヤ型	予め定められたダイヤに基づき、予約があった場合のみ運行
2 基本ダイヤ型	運行の頻度と主要施設やバス停等における概ね発時刻、着時刻のみが設定されており、予約に応じ運行
3 非固定ダイヤ型	運行時間内であれば、需要に応じ、随時運行

- ・ 市街地以外ドアツードア
- ・ 阿寒バスと重複する（リフレ～阿寒診療所）、市街地内は定路線型
- ・ 往復3便の基本ダイヤが定められており、利用したい便を事前に予約
- ・ 基本ダイヤは、沿道市民アンケートによる移動実態、リフレや阿寒診療所での阿寒バスとの乗換えニーズ等に配慮したダイヤ

6. 再編実施計画で取り組む事業の内容（生活交通） No.67

2) 音別地区の生活路線の整備

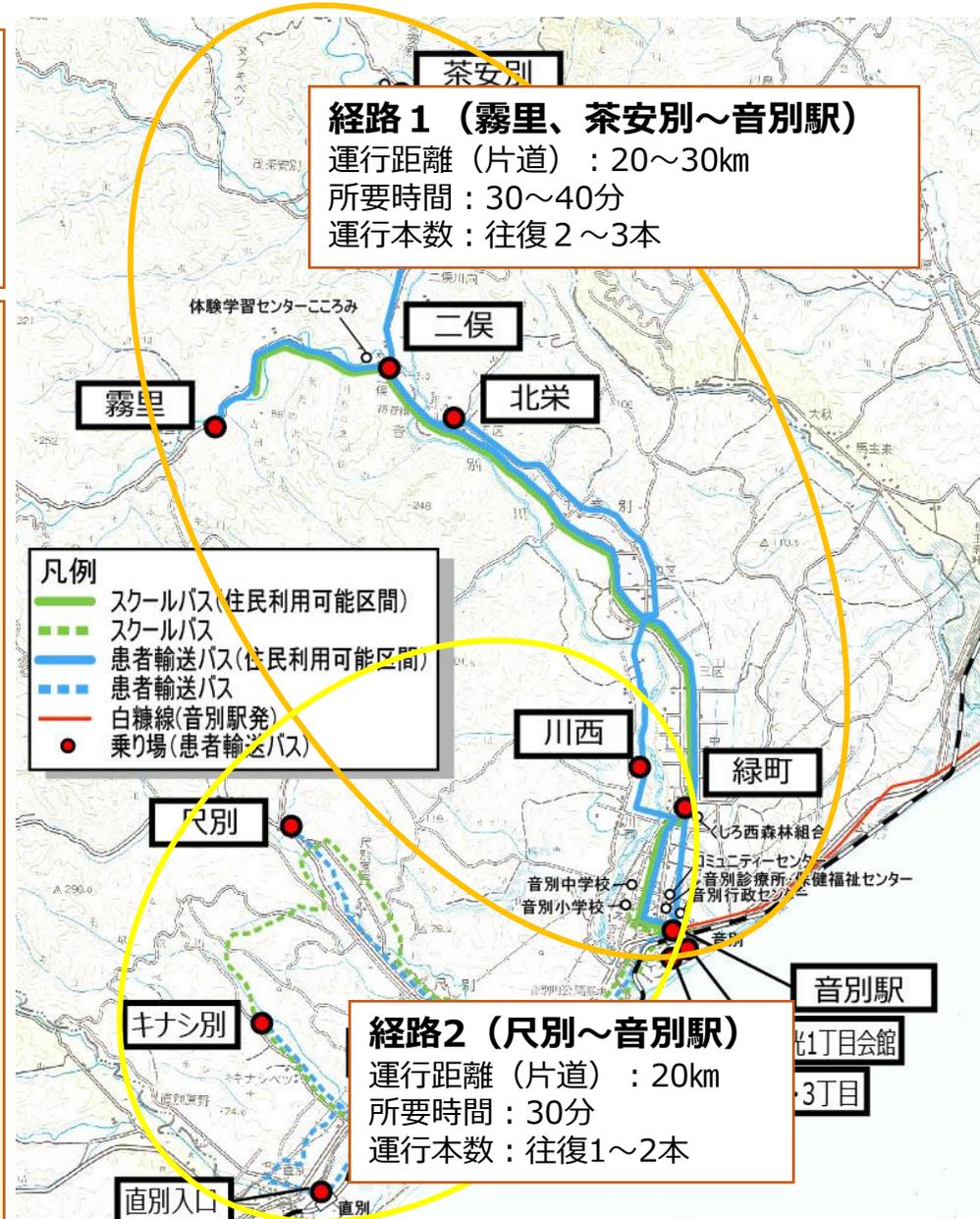
平成30年3月に廃線された路線バスの音別線の代替措置として、平成30年4月よりスクールバス及び患者輸送バスの住民利用の試行運行を行っている。高齢化の進行に伴い利便性の高い誰もが使いやすい運行効率の良い生活交通の導入が必要

スクールバス

住民利用の継続

患者輸送バスを生活交通に統合（コミュニティバス化）

- 2系統を運行
- **所定の基本ダイヤ**があり予約があった場合のみ運行する**デマンド交通**
(自家用有償運送市町村運営有償運送 交通空白輸送 78条)
- **市街地以外はドアツードアの運行**
- **患者輸送バスのサービスを継続**するため診療所で証明書を発行
- 診療所以外の利用からは運賃徴収
- **JR根室本線、くしろバス（白糠線）に乗り換えられるダイヤ**設定



6. 再編実施計画で取り組む事業の内容（生活交通） No.68

市町村運営有償運送 交通空白輸送の概要



1. 市町村運営有償運送

施行規則・通達・公示



市町村が、専らその区域内で、住民の生活交通を確保するため自ら行う輸送
市町村が主宰する地域公共交通会議（地域協議会の分科会も含む）の合意が必要

交通空白輸送

過疎地域や一部の都市地域などの交通空白地帯において、乗合バス事業によっては住民の生活の足を確保することが困難となっている場合において、住民の足の確保を行う輸送

旅客の範囲 当該市町村に在住する住民、並びにその親族及びその他当該市町村に日常の用務を有する者。

路線 路線を定めて行う。デマンド輸送の場合でも、基本となる路線を定める。

使用車両 (市町村名義（リース可）)
バス セダン等
移動制約者の移動を容易にするもの可

運転者の要件 (経過規定あり)
2種免許が有効な者
1種免許2年間停止のない者で大臣認定講習（市町村等運転者講習）の受講者又は(社)日本自動車自動車管理協会自家用自動車運転士専門校運転サービス土科の修了者
人身事故等には適性診断を受診 運行委託も同様の資格

対価を事務所に掲示
より難しい場合：撤退前のバス運賃等参考に出来る
燃料費その他の費用を勘案して実費の範囲内

市町村福祉輸送

住民のうち身体障害者等の会員に限定した輸送であって、原則としてドア・ツー・ドアの個別輸送

旅客の範囲 当該市町村の住民であって当該市町村において移動制約者と考えられるものであって市町村に事前に会員登録を行った者。

運送区域 市町村の区域を運送の区域とする。旅客の発地又は着地のいずれかが運送の区域にあること

使用車両 市町村名義（リース可）
寝台・車いす・兼用・回転シート
セダン等（貨物×）
軽可 バス×

運転者の要件 (経過規定あり)
2種免許が有効な者
1種免許2年間停止のない者で大臣認定講習（福祉運転者講習）の受講者又は(社)全乗連等のケア輸送サービス従事者研修の修了者
セダン等はさらに次の要件のいずれかを備えた者
介護福祉士 大臣認定講習(セダン等運転者講習)の受講者 (社)全乗連等のケア輸送サービス従事者研修修了者
県又は県が指定する者が行う介護員養成研修、又は居宅介護の提供者として厚生大臣が定めた研修を修了し、証明のある者
人身事故等には適性診断を受診 運行委託も同様の資格

対価を事務所に掲示
対価の提示と説明
より難しい場合：対価について一般タクシー運賃の1/2を目安に、対価以外は一般タクシーを参考に出来る

運行管理の体制
すべての事業所で運行管理の責任者必要
運行前の安全運転のための確認は対面で実施する。
代務者選任可

運行管理の責任者の資格
バス1両・その他5両以上の場合は、次に該当する者
旅客運行管理者資格者証所持
安全運転管理者の資格
運行管理者基礎講習修了
運行管理の実務1年以上の経験

安全運転のための確認の実施記録	乗務記録 事故記録	運転者台帳 苦情処理簿	車内掲示（運送者名称、運転者氏名、自動車登録番号、対価）	車両表示の実施（名称・「有償運送車両」・登録番号）登録証の写しを備置	整備管理・事故・苦情処理体制の整備	損害賠償措置
-----------------	--------------	----------------	------------------------------	------------------------------------	-------------------	--------

運輸支局への報告 輸送実績報告（年1回（福祉輸送の場合会員名簿を添付））・事故報告（その都度）

6. 再編実施計画で取り組む事業の内容（生活交通） No.69

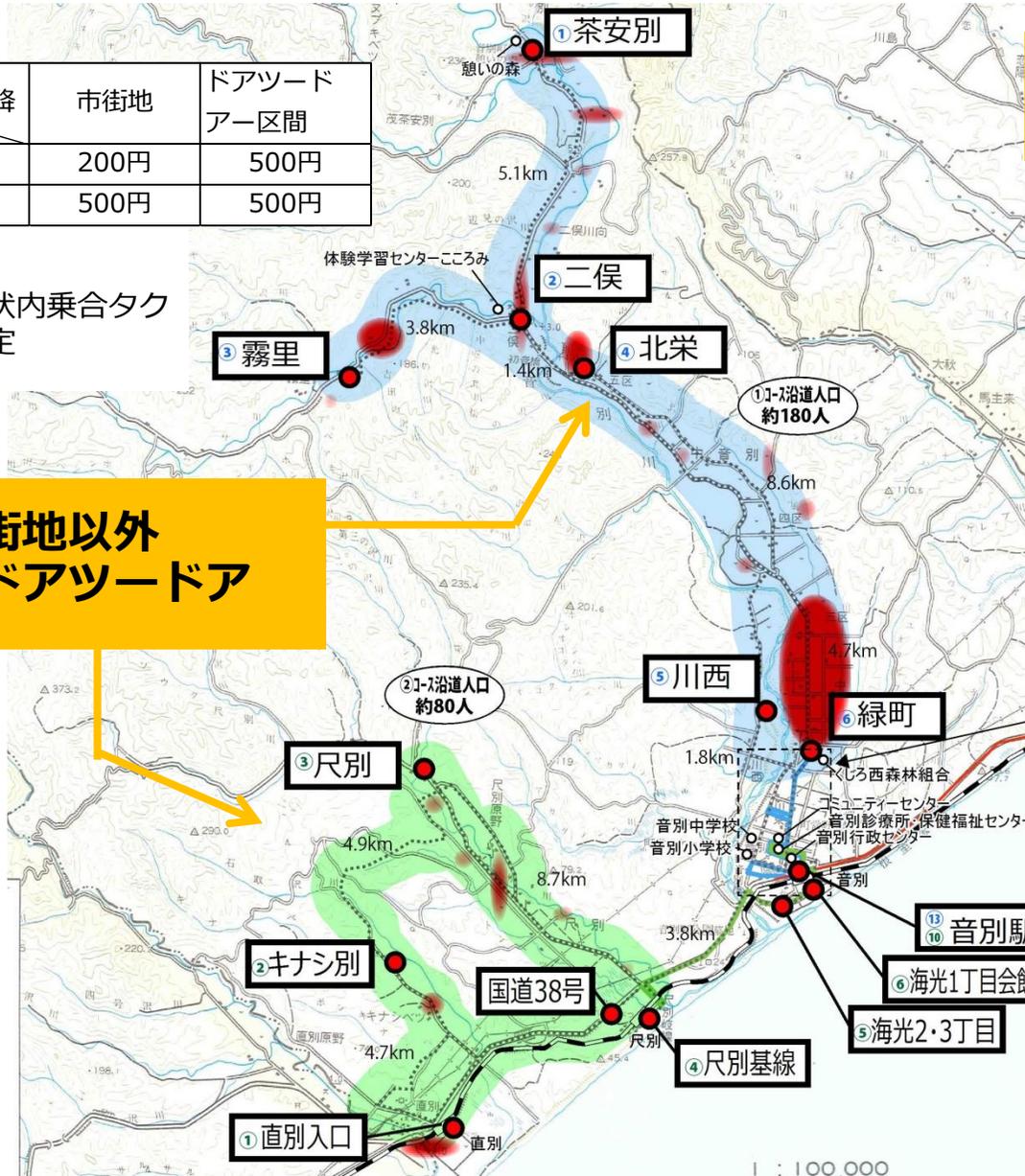
音別地区のデマンド型乗合タクシー 運行計画案

乗	降	市街地	ドアツードア アー区間
市街地		200円	500円
ドアツードア区間		500円	500円

ゾーン運賃案

※阿寒地域の布伏内乗合タクシーを参考に設定

市街地以外
→ドアツードア



市街地内
→固定の停留所で乗降



- ①コース 距離33.8km 所要時間52分
- ②コース 距離25.2km 所要時間38分
- ドアツードア区間
- ドアツードア区間の住宅地
- スクールバス・病院送迎バス

6. 再編実施計画で取り組む事業の内容（生活交通） No.70

デマンド運行の概要

運行方式の特徴（イメージ） [自宅 〇 バス停等]	
A 定路線型	<p>路線バスやコミュニティバスのように、所定のバス停等で乗降を行うが、予約があった場合のみ運行し、予約がなければ運行しない方式。“空気バス”の解消を図ることができる。</p>
B 迂回ルート・エリアデマンド型	<p>定路線型をベースに、予約に応じて所定のバス停等まで迂回させる運行方式。バス停等まで遠い地域に迂回ルートを設定することにより、公共交通空白地域の解消を図ることができる。</p>
C 自由経路ミューティングポイント型	<p>運行ルートは定めず、予約に応じて所定のバス停等間を最短経路で結ぶ方式。最短経路の選択により所要時間を短縮するとともに、バス停等を多数設置することにより、バス停等までの歩行距離を短縮することができる。一般タクシーとの差別化を図るため、目的施設または発施設を限定する場合が多い。</p>
D 自由経路ドアツードア型	<p>運行ルートやバス停等は設けず、指定エリア内で予約のあったところを巡回するドアツードアのサービスを提供する運行方式。一般タクシーとの差別化を図るため、目的施設または発施設を限定する場合もみられる。</p>

運行時刻設定の特徴	
1 固定ダイヤ型	予め定められたダイヤに基づき、予約があった場合のみ運行
2 基本ダイヤ型	運行の頻度と主要施設やバス停等における概ね発時刻、着時刻のみが設定されており、予約に応じ運行
3 非固定ダイヤ型	運行時間内であれば、需要に応じ、随時運行

- ・ 市街地以外ドアツードア
- ・ 国道38号沿線と市街地内は定路線型
- ・ 往復3便の基本ダイヤが定められており、利用したい便を事前に予約
- ・ 基本ダイヤは、沿道市民アンケートによる移動実態、音別駅での鉄道、バスとの乗換えニーズ等に配慮したダイヤ

6. 再編実施計画で取り組む事業の内容（生活交通） No.71

運行ダイヤ、運賃案

※ダイヤは鉄道やバスに乗り継げるよう余裕をみているが、予約により前後する目安

鉄道音別
駅着16:
20から乗
換え

バス音別駅
着17:20
から乗換え

青コース 上り

	停留所	距離(km)	所要時間(分)	1便	2便	3便
フリー乗降区間	①茶安別		0	7:10	8:50	10:00
	②二俣					
	③霧里					
	④北栄	28.8	40	7:10~	8:50~	10:00~
	⑤川西			7:50	9:30	10:40
	⑥緑町(くしろ西森林組合)					
	⑥緑町(くしろ西森林組合)					
所定の停留所	⑦おんべつ学園	0.9	1	7:56	9:36	10:46
	⑧川東堤会館	0.4	1	7:57	9:37	10:47
	⑨コミュニティセンター	0.9	1	7:58	9:38	10:48
	⑩音別行政センター	0.8	1	7:59	9:39	10:49
	⑪セイコーマート	0.4	1	8:00	9:40	10:50
	⑫社協音別支所	1.1	2	8:02	9:42	10:52
	⑬音別駅	0.5	1	8:03	9:42	10:53

青コース 下り

	停留所	距離(km)	所要時間(分)	1便	2便	3便
所定の停留所	⑬音別駅		0	11:00	16:30	17:30
	⑫社協音別支所	0.5	1	11:01	16:31	17:31
	⑪セイコーマート	1.1	2	11:03	16:33	17:33
	⑩音別行政センター	0.4	1	11:04	16:34	17:34
	⑨コミュニティセンター	0.8	1	11:05	16:35	17:35
	⑧川東堤会館	0.9	1	11:06	16:36	17:36
	⑦おんべつ学園	0.4	1	11:07	16:37	17:37
フリー乗降区間	⑥緑町(くしろ西森林組合)	0.9	1			
	⑥緑町(くしろ西森林組合)					
	⑤川西	28.8	40			
	④北栄					
	②二俣					
	③霧里					
	②二俣				11:15~	16:45~
①茶安別				11:45	17:25	18:25

↓ ↓

鉄道音別駅発	バス音別駅発
8:20に	9:50に
乗換え	乗換え

	①茶安別～⑥緑町(くしろ西森林組合)	⑥緑町(くしろ西森林組合)～⑬音別駅
①茶安別～⑥緑町(くしろ西森林組合)	200円	500円
⑥緑町(くしろ西森林組合)～⑬音別駅	500円	200円

鉄道音別
駅着16:
20から乗
換え

バス音別駅
着17:20
から乗換え

緑コース 上り

	停留所	距離(km)	所要時間(分)	1便	2便	3便
フリー乗降区間	①直別入口		0	7:20	9:00	10:00
	②キナシ別					
	③尺別	18.3	30	7:20~	9:00~	10:00~
	④尺別基線			7:50	9:30	10:30
所定の停留所	⑤海光2・3丁目	3.8	6	7:56	9:36	10:36
	⑥海光1丁目会館	0.6	1	7:57	9:37	10:37
	⑦セイコーマート	0.4	1	7:58	9:38	10:38
	⑧音別行政センター	0.4	1	7:59	9:39	10:39
	⑨コミュニティセンター	0.8	1	8:00	9:40	10:40
	⑩音別駅前	0.8	1	8:01	9:41	10:41

緑コース 下り

	停留所	距離(km)	所要時間(分)	1便	2便	3便
フリー乗降区間	⑩音別駅前		0	11:00	16:25	17:25
	⑨コミュニティセンター	0.8	1	11:01	16:26	17:26
	⑧音別行政センター	0.8	1	11:02	16:27	17:27
	⑦セイコーマート	0.4	1	11:03	16:28	17:28
	⑥海光1丁目会館	0.4	1	11:04	16:29	17:29
	⑤海光2・3丁目	0.6	1	11:05	16:30	17:30
	④尺別基線	3.8	6	11:11	16:36	17:36
所定の停留所	③尺別	18.3	30			
	②キナシ別					
	①直別入口					
				11:17~	16:43~	17:43~
				11:47	17:07	18:07

❌ 乗継を重視したダイヤ

✅ 要望から設定したダイヤ

↓ ↓

鉄道音別駅発	バス音別駅発
8:20に	9:50に
乗換え	乗換え

	①直別入口～④尺別基線	④尺別基線～⑩音別駅
①直別入口～④尺別基線	200円	500円
④尺別基線～⑩音別駅	500円	200円

7. 事業の実施予定期間

No.72

施策項目	事業内容		実施主体	H31	H32	H33	H34	H35	H36	H37	H38
路線再編	4路線	STEP1	バス会社	必要に応じてPDCAサイクルによる見直し							
	6路線	STEP2		必要に応じてPDCAサイクルによる見直し							
		STEP3		運行計画作成							
乗換拠点の整備	待合室等の整備			イオン昭和店 ビッグハウス							市立病院 (検討中)
運行情報の提供	乗換拠点等によるデジタルサイネージの整備		釧路市 民間事業者	乗換拠点以外の主要なバス停も順次実施							
運賃体系の構築	乗換割引チケットの導入		釧路市 バス会社								
ダイヤ変更	乗り換えに配慮したダイヤ変更		バス会社	必要に応じてPDCAサイクルによる見直し							
円滑な運賃支払方法の推進	70歳以上の運賃定額化導入		釧路市								
	買物系ICカードの導入・検討		釧路市 バス会社	既に試行的に実施済みであり、効果を踏まえつつ対象路線を順次拡大							
生活交通の確保	阿寒仁々志別線のデマンド化等		釧路市 交通事業者	必要に応じてPDCAサイクルによる見直し							
生活交通の導入	音別患者輸送バス統合によるコミバス化等		釧路市 交通事業者	必要に応じてPDCAサイクルによる見直し							

生活交通バス路線運行維持対策補助路線一覧表（1/2）

区分	役割	負担区分	事業者	路線名
地域間幹線系統 (11路線)	広域的・幹線的路線は原則国、道 等で維持	国と道が 各1/2負担	くしろバス	別保線
			くしろバス	遠矢線
			くしろバス	白糖線(系統の1)
			くしろバス	白糖線(系統の2)
			くしろバス	霧多布線(系統の1)
			くしろバス	たんちょう線
			くしろバス	南北線(系統の1)
			くしろバス	豊美線(系統の2)
			阿寒バス	阿寒線
			阿寒バス	鶴居線
			阿寒バス	釧路羅臼線
広域生活交通路線 (2路線)	市内のみの路線だが一定の基準に 該当する準広域的な路線は過疎地 の場合、市町村と道で維持	道と市が 各1/2負担	くしろバス	新富士新野線
			くしろバス	晴海線

8. 事業実施に必要な資金の額・調達の方法

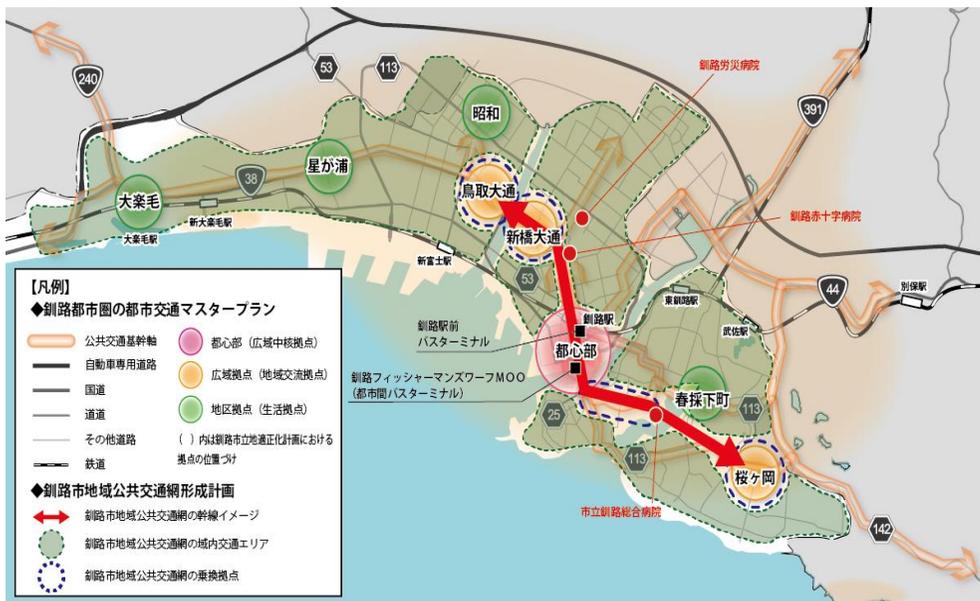
No.74

生活交通バス路線運行維持対策補助路線一覧表 (2/2)

区分	役割	負担区分	事業者	路線名
地域内フィーダー系 統 <div style="border: 2px solid red; padding: 5px; margin-top: 10px;"> 本計画の国からの補助を想定する路線 (今後国と事務的協議) </div>	上記以外の市内のみ路線は市が維持	国と市が 各1/2負担	くしろバス	武佐線(系統の1)
				武佐線(系統の2)
				大楽毛線
				若草団地線(系統の1)
				昭和線
				昆布森線(系統の2)
				白樺線(系統の1)
				白樺線(系統の2)
				イオン新富士線
				阿寒バス
			阿寒本町線(大楽毛)	
			山花リフレ線(鶴野)	
			山花リフレ線(大楽毛)	
			大楽毛線	
			高専まりも線	
			昭和線	
			タクシー事業者	(仮称) 桂恋三ツ浦線 (デマンド交通)
				音別地域デマンド交通
				布伏内デマンド交通

取組み	事業効果	評価指標	現況 (平成28年度)	目標値 (平成38年度)
<ul style="list-style-type: none"> ◆ バス路線網の再編 ◆ 市民の主要な目的地へのバス路線の配置 ◆ 住宅地と乗換拠点をつなぐバス路線の配置 	路線再編による増便やきめ細かなルート変更等のサービス向上とネットワークの効率化 →利便性の向上、運賃収入の増加と運行経費削減による持続可能性の向上	①市民1人当たりのバス利用割合	7.3%	8.0%
		②現状のバスに対する総合的な満足度	5.9%	15.9%
<ul style="list-style-type: none"> ◆ 乗換拠点のバス待合環境整備 ◆ 交通拠点等におけるわかりやすい乗場案内等の情報提供・誘導の実施 	乗換拠点のバス待ち環境の向上による利用促進 →利便性の向上、運賃収入の増加	①市民1人当たりのバス利用割合	7.3%	8.0%
		②現状のバスに対する総合的な満足度	5.9%	15.9%
<ul style="list-style-type: none"> ◆ 複数路線を前提とした運賃体系や運行ダイヤの導入 ◆ 市内バス交通の積極的な利用を促す運賃支払い方法の推進 	往復利用しやすいダイヤ変更や運賃收受の煩わしさの解消等により、これまでバスを利用しなかった新規利用者の掘り起し、高齢者の外出支援等→利便性の向上、運賃収入の増加	①市民1人当たりのバス利用割合	7.3%	8.0%

釧路市のめざす公共交通像 (釧路市地域公共交通網形成計画)

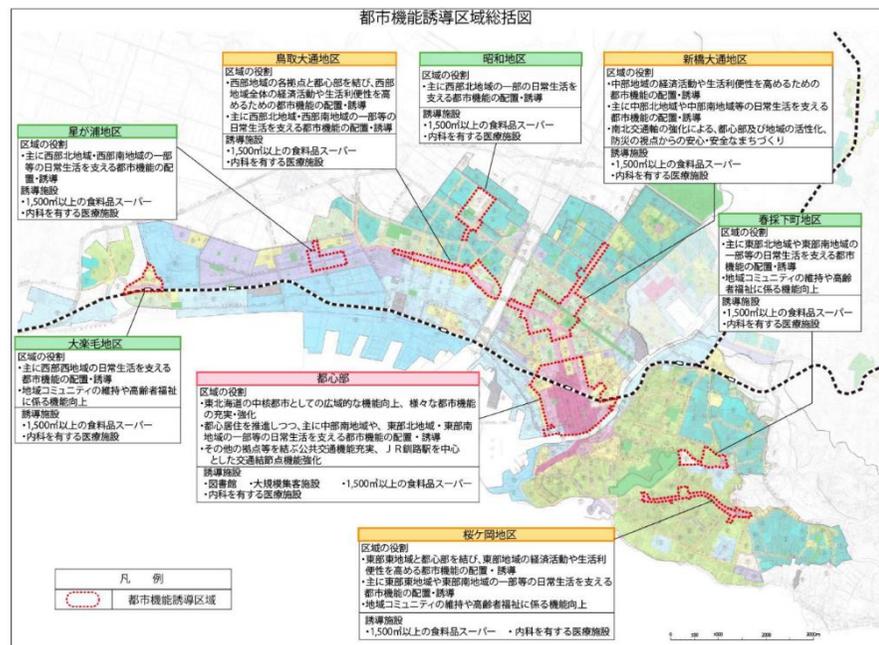


《都市機能誘導区域》 8拠点と機能集積軸

【拠点ごとの誘導施設一覧】

誘導施設	広域中核拠点	地域交流拠点	生活拠点
	都心部	鳥取大通、新橋大通、桜ヶ岡の各地区	大森毛、星が浦、昭和、春採下町の各地区
図書館 (分館及び分室を除く)	●	—	—
店舗等の床面積が1,500㎡以上の各種食料品を取り扱う小売店舗	●	●	●
大規模集客施設	●	—	—
診療科として内科を有する医療施設 (二次・三次救急医療機関及び夜間急病センターを除く)	●	●	●
地域包括支援センター		●※	

※全体のバランスを考慮した配置とすることから、必要に応じた誘導とする。



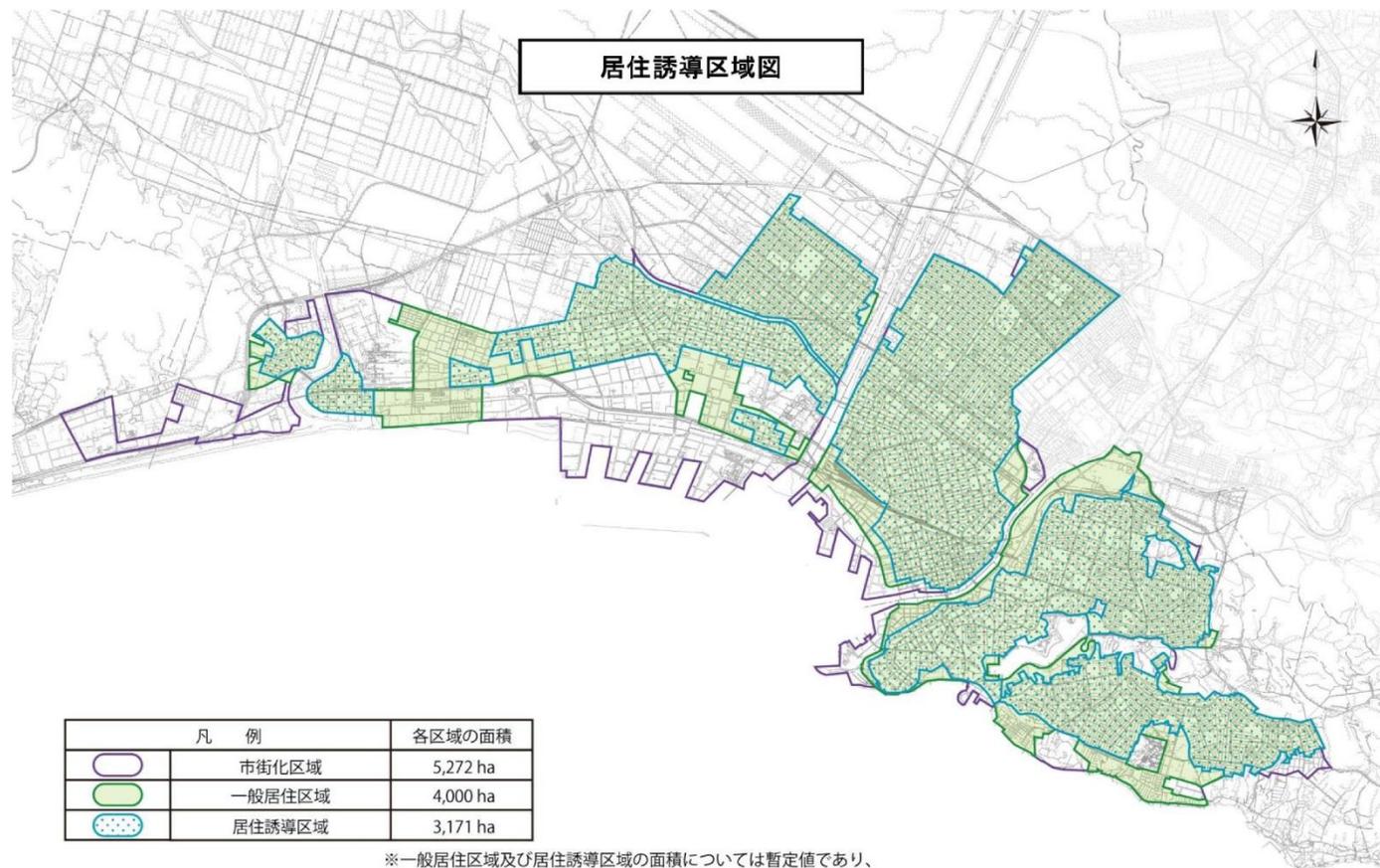
《居住誘導区域》

◆ 居住区域の形成方針

市街化区域内に、等しく日常生活に必要な行政サービスが享受できる「一般居住区域」を位置付け、その内側に「居住誘導区域」を設定

◆ 居住誘導区域設定の考え方

将来も一定の人口規模・密度を維持することが見込まれる住居系用途地域や都市機能が集積した商業系用途地域を基本に設定



※一般居住区域及び居住誘導区域の面積については暫定値であり、今後、変更となる場合があります。

※居住誘導区域から除くこととなる「土砂災害警戒区域」等については、縮尺の関係上、図示が困難なことから、この図では、一部除かれておりません。

《計画推進のための施策》

- ◆ 公共施設の適正配置**
- ◆ 住宅施策との調和**
- ◆ 高齢化への対応**
- ◆ 都市計画制度の運用**
- ◆ 都市基盤の整備**
- ◆ 空き家等の対策**
- ◆ 商業の活性化**